

EL « ARGENTIN DJIJO »

PERIODICO SEMANAL EN JAPONES

Redacción: USPALLATA 981

U.T. 23 B.O. 7051

AÑO XII

Nº. 571

25 de Mayo
1810 ~ 1935

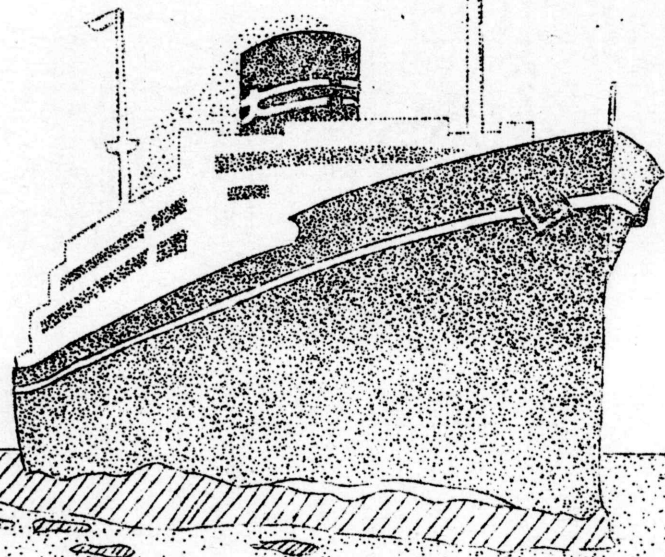
亞爾然丁時報

亞國獨立紀念



NUMERO EXTRAORDINARIO

O.S.K. LINE



奉 祝 皇
立 獨 國

大 阪 商 船 株 式 會 社

CANGALLO 462, B'AIRES

U.T. 33, Av. 1051-52.

亞尔然丁時報

建國紀念日に際して

亞尔然丁共和国は本月廿五日
光榮に輝く第百廿五回建國紀念祭
を迎へる。吾等在留同胞は、不羈
独立にして自由正義を愛する亞國
市民が、歡喜してその独立祭を祝
するに當り、滿腔の誠意を以て同
慶の意を表すると共に、その國運
の称々隆盛に向はんとするもの
である。

回顧すれば一千八百十年五月廿
五日、建國の志士等が独立自由の
大旗を押し立て、鉄鎖を断つて西
班牙の羈絆を脱し、独立の基礎
を確立してより僅か百二十有星霜
を経たるに過ぎざるに、その國運
進展の目覚しきは洵に驚嘆に價す
るものがある。
群雄割據せる建國の初期に於て
は、中央集権の實をからず内亂統
出し流血の慘事が繰返されたが、
十八百五十二年武市に第一回亞國
々會召集されてより、中央政府の
威令漸く行はれ國內平定するに至
つた。爾來亞國は内争を避け、政
米先進國の文物を移入し、國土開
発に努力したるが故に、其の文化
の程度に於て又經濟的發展に於て
羅亞里米加諸邦中巍然一頭地
を據くに至つたのである。

亞尔然丁國は南米の東南端に位
し、廣大無辺の國土を領し、氣候
溫和にして地味又豐沃、加ふるに
無盡の資源を蔵し、富強たるべき
絶ての條件を兼備してゐる。さ
れば政米先進國は夙に此の國に着
眼し、或は資本を投下し、或は移
植民を送り、或は文化を紹介する
等各自勢力の扶植に努めてゐる。
英國は既に五十億ペソの投資を
おし、鐵道を敷設して地方開發を促
進し、交通農牧方面に於ては独占
的地位を獲得した。佛國は英國に
次ぐ投資國であるが、自國文化の移
入に於ては他國の進歩を許さず、
思想、學術、藝術の宣傳紹介に努
め、亞國の國民性に甚大なる感化
を与へてゐる。英佛は次で堅実な
る地歩を固めつつあるは、獨りし
て、經濟、學術、工業方面に侮る
べからざる勢力を扶植してゐる。
又北米は大戦後自覚しき經濟的進
出を試み、其の投資額既に十五億
佛に達してゐる。而して勞力を提
供して亞國の富源開發に貢献せる
は伊西兩國にして、過去八十年間
に伊太利は三百萬人、西班牙は二
百万人の移植民を送つた。
此等政米列強の勢力に介在する

我が日本の国力伸張如何と云へば
洵に微々たるものにして、及びざ
ること天地霄壤の差である。併し
乍ら知人の亞國に足跡を印してよ
り僅か二十有余年の歳月を経たる
に過ぎざるを想へば、前途決して
悲觀す可きでない。
現在、在亞同胞の數約六千を算
し、假令其の規模小なりと雖、各
方面に向つて相當の發展を遂げつ
、あり、又日亞兩國の交通運輸及
び文化的接觸は日に月に密接の度
を加へ、通商貿易は逐年増の傾向
を示してゐる。併し乍ら小成に安
んじ現状に甘んずるは、要退縮
の弊一歩である。宜しく大局に眼
を注ぎ、先進列強の例に倣して躍
進日本の名に背かざる堂々たる競
争を試み、以て独自の地位獲得に
努力す可きである。
吾等は建國紀念祭に際して、光
明に輝く大亞尔然丁國の前途を祝
福し、併せて日亞國交の称々親善
ぶらん歩を祈つて擲筆する。



目次

建國紀念日に際して	一頁
海運雜詠	二一五頁
四分の一世紀を回顧す	六一七頁
時事漫言	八一九頁
貧乏人生活	十一一頁
或二世に代りて	十二頁
大觀小觀	十三頁
人生の光	十四頁
ヌートリアの養殖	五十六頁
廣告	
亞國農業の現況と其の動向	七十九頁
何故百姓は儲らぬ?	
必要なる農産物の共同販売統制	廿頁
インカ帝國最後の皇帝に就いて	廿二頁
孤立の發展か	
日本の政策論に対する批判	廿四頁
記憶を辿りて	廿五頁
変不調	廿六頁
詠詩「汝への内に……」	廿七頁
詩歌	廿八頁
ニエース	
其一頁	

海運雑話

大阪商船株式会社
ブエノスアイレス支店長
家坂 喜

世界各國がおしよべて不景氣の吐息をついて居る時、獨り我が日本の産業や貿易は躍進又躍進を続け、メイド・イン・ニッポンの綿布、人絹、雜貨等々は世界各國に向つて物凄い勢で進出し、日章旗を潮風に翻す日本の貨物船は非常時の濃霧を吹き飛ばし、力強い汽笛の音を七つの海に響かせてゐる。有様は表面談に勇ましく欣快の極みみたいふものである。然し我が國、無敵と謂はれる帝國艦隊の背後を承る日本商船隊活躍の姿は果してどうか、自惚れちやいけぬ、と云ふ心も手傳ひ日本艦、船隊は跋行的行進曲をやつてゐる様に思はれて一寸憂鬱にも感ぜられる次第である。

我國一九三四年年度の對外貿易は大藏省の統計によると総額四十四億五千余万円、輸出が二十一億七千余万円に輸入が二十二億八千余万円であるから差引船積は一億一千余万円余の輸入超過で、何ともしも我國は國勢上輸入超過國としての運命を脱け出すことは出来ぬ様に思はれるが、毎年入超を重ねて居りながら破産もせず國運益々隆昌に越くの先づ貿易外の實際貸借に於て受取勘定があるから、我國の船舶が海外から持つて行く備船料、運賃、觀光客の使つて行く金等の貿易外國家収入即ち海運收入等々貿易外收支勘定中の最も主なるもので、非常の不況を重ねて来た時代でも尚且つ譯々我

國輸入超過の大部分を埋合せて居つたので一九三四年に於ても我國の對外貿易は前述の如く一億一千余万円余の入超であつたが、それに對し日本船が諸外國から持つて帰つた海運の國家収入が總計三億円位で、此の中から諸外國に支払つたものも差引いても本邦海運關係純収入は一億円余と云ふ輸入の超過を埋合せて居る様だ。次第で、これを以て見ても海運の消長が國家の經濟的發展に重大な關係を有することが明瞭と云ふであらうし、客引きをみた觀光客蒐集の件事も「日亞兩國誌識向上」といふ有意味があると思はれる。故國から一万余里を離れてゐる世界の商戰場ブエノス・アイレスで列強各國と鏑を削つてゐる日亞貿易の進路、振りかへて如何であらうか、アルゼンチン國統計局の数字が左の如く如実に物語つて居る。

年	對日、亞國輸出	對日、亞國輸入	指數
一九三〇年	一〇、四三三、〇〇〇紙ペソ	一〇、〇〇〇、〇〇〇紙ペソ	一〇〇.〇
一九三一年	四、〇七三、〇〇〇紙ペソ	二、〇〇〇、〇〇〇紙ペソ	二〇〇.〇
一九三二年	一三、一五三、〇〇〇紙ペソ	一、二六二、〇〇〇紙ペソ	一〇六.一
一九三三年	一四、一八八、〇〇〇紙ペソ	一、三五九、〇〇〇紙ペソ	九六.一
一九三四年	二二、二三〇、〇〇〇紙ペソ	二、五〇三、〇〇〇紙ペソ	一三五.九
一九三五年	二二、二三〇、〇〇〇紙ペソ	二、五〇三、〇〇〇紙ペソ	二五.三

祝亞國獨立祭	山崎次郎
祝獨立祭	帝國公使館
祝獨立祭	若林高彦
祝獨立祭	白井健
祝獨立祭	古川靖
祝獨立祭	片岡孝三郎
祝獨立祭	原明治郎

米亞貿易		佛亞貿易		獨亞貿易		獨亞貿易	
年	入出	年	入出	年	入出	年	入出
一九三四年	五,二二一,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	九,三〇四,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,二二〇,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,二二〇,〇〇〇 紙ペソ
一九三三年	七,三八一,〇〇〇 紙ペソ	一九三一年	一,二九八,〇〇〇 紙ペソ	一九三一年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ	一九三一年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ
一九三二年	四,九六〇,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八六,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ
一九三一年	七,一六六,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八六,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ
一九三〇年	四,三九八,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八六,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ
一九三〇年	五,二二一,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八六,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ	一九三〇年	一,一八五,〇〇〇 紙ペソ

対米、亞國輸出は亞國總輸出額の約五%を占む
 対佛、亞國輸出は亞國總輸出額の約五%を占む
 対獨、亞國輸出は亞國總輸出額の約八%を占む
 対米、亞國輸入は亞國總輸入額の約一五%を占む
 対佛、亞國輸入は亞國總輸入額の約一五%を占む
 対獨、亞國輸入は亞國總輸入額の約一〇%を占む

祝 獨 立 祭

中村春雄	家坂喜
興村禎吉	宮岡謙二
	杉村辰二
	岡島元七郎

伊亞貿易		伯亞貿易		伊亞貿易		伯亞貿易	
年	輸出	輸入	年	輸出	輸入	年	輸出
一九三〇年	一三五、一〇〇、〇〇〇	三三、七二〇、〇〇〇	一九三〇年	六四、六九五、〇〇〇	五四、七四五、〇〇〇	一九三〇年	一〇〇、〇〇〇
一九三一年	一八七、六六一、〇〇〇	四三、八五九、〇〇〇	一九三一年	四三、七七八、〇〇〇	四三、七七八、〇〇〇	一九三一年	一〇〇、〇〇〇
一九三二年	一九四、一七三、〇〇〇	四三、八五九、〇〇〇	一九三二年	四三、七七八、〇〇〇	四三、七七八、〇〇〇	一九三二年	一〇〇、〇〇〇
一九三三年	一一八、三〇七、〇〇〇	四三、八五九、〇〇〇	一九三三年	四三、七七八、〇〇〇	四三、七七八、〇〇〇	一九三三年	一〇〇、〇〇〇
一九三四年	一七二、六六一、〇〇〇	四三、八五九、〇〇〇	一九三四年	四三、七七八、〇〇〇	四三、七七八、〇〇〇	一九三四年	一〇〇、〇〇〇

即ち日本と亞國との輸出入貿易數字は一九三四年度は於ても英連の七億三千万ペソに比して僅々三千万ペソ弱といふ貧弱なるものであるが、亞國々産品を買進むて居るといふ点では前記統計數字の示す如く断然日本が第一位を占め、將來も積極的に日本産品を売込む資格があると同時に大いに亞國品を買入しやうといふ腹もあり已に実行して居る譯なのである。

(日亞貿易の争を著す初めると永くあるから此の位にして置く)

所で、世界に於ける日本商船隊の勢力は如何と見ると現五世界の商船は総噸數約六千五百万噸で其の中英國の二千余萬噸、北米の一千萬噸に次ぎ日本は約四百五十萬噸で、段違ひながらも兎に角數の上では世界第三位を占め、殊に近年は北米、歐羅巴等と競つて商船界に顯著な躍進振りを示し、過去五十年間に日本の貿易が百倍の進歩をしたとすれば海運は其間に百八十倍の飛躍をしたといふ比率にあつて居り、本邦商船は今日本世界到處に發展活動し、航海術上からでも造船技術の上からでも實際経営上からでも世界何れの國に比しても決して敗ける取らぬ優秀さを有つて居るの故に心強い事である。だが廣くの方から高速優等船に就て觀ると、日本は悲しい世界に居る六番目どころへ引込んで居る現状で帝國海軍が現代科学の精華として世界に誇り得る陸奥、長門、妙高、那智などの花形戦艦を連ねて堂々たる陣容を堅めて居るのに比べると、經濟上の關係もあつていへば日本商船隊には世界に誇るべき超等級船も無く至つて物足りぬ有様であるが、日本商船隊員の教養や技量の程度は何処へ出しても決して恥づかしいものではなからぬ「イザ鎌倉」ともいへば各列強國と全様に天晴れ祖國の爲めに御役目を勤めるだけの段取りは充分出來て居る積りである。

と云ふ様で譯で、日本商船隊には船齡二十五年以上の還暦船や二十年位の御隠居船も相當あるが十年程度の壯齡船も相當にあり、殊に昭和七年から實施された船舶改善助成法により五十萬噸の古船が解体され、それに代る新造船二十萬噸は既に殆んど全部竣工し、引續き行はれる第二次助成計畫による五萬噸も具體化して居り、大型船は云ふに及ばず中小型の快速船、貨物船の新造も實現近しといふ快報があり、日本商船隊の内容も更新され、充實して積量共に相當なものと思はれる。

以上述べた如く、威容堂々たる帝國商船隊の側にあつて國防の第一線を承る日本商船隊の陣容は現五の優等船に至つて不釣合であらうから、商船隊の充實擴張につれて國は一般は今後共益々大なる関心を持つべきであると思ふ。殊に海運と云ふものが本來の使命以上の大範圍に亘つて愈々重要性を加へつゝ、ある折柄一層の感度を深くするものである。

語に通じ、而して現代の諸國語にも精通されて居られた。英佛獨逸等にも良く通じ特に英語の如きは日置さんの最も得意とせられた處で、大使は日記でも普通の通信でも、英文を用ゆる事の方が多かつた位である。僕は大使に隨行して隨分永い同旅行をしたり、事務を執つて御世話にあつたから、その辺の消息はよく知つてゐる。話は一寸横道に入るが、僕が當時大使の命を受けて、西語で何か書くこと

「甘利君、羅典語にはこう云ふ事がある。これは英語ではこう云ふ。全し語源のものだから、西語にも併すあるに違ひない。」

と、云はれる事があつた。僕はそう云ふ時には無言でそうつと自分の室に帰つては字引を繰返して見るとさういふ字が出て来る。こゝろ争が幾度とぶくあつた。僕は僕も中々堪まらぬと思つたが今日とあつて見るとそれほどの位僕の爲めにあつてゐるかと云ふ事をつくづく感じてゐるのである。僕は今日でも尚ほ毎朝毎夕、日置さんの事を想つて其の高見に感銘してゐる次第なのである。

却説、話を本道に戻して見れば、百年祭の祝賀も、プロگرامが無事に立派に完了すると、今度は使節の労を慰むる爲めだとして内地の旅行に向つて政府から利便が与へられたので、各国の使節は内地の

視察に出懸けた。當時、日置さんは南はバイヤランカ北はトウクマン迄親しく遊ばせられ、よく亞細の國情を研究せられたが、こゝに面白い話がある。それは、コルドバに行つた時の事である。コルドバのサンロケの貯水池は世界でも有名である。歐洲からの使節は皆之を視察した。此の工事は當時、亞細人がオルグロヨを以て外人に誇つたものである。日本特派大使一行も愈々コルドバへ出掛ける事にあつた。コルドバでは當時独逸の大使や露國の使節や其他、西語國以外の使節が行つたが、何時も其の地の官憲が言葉の兵で接待上非常に困つたと云ふ事である。其の矢先に今度東洋の國、日本使節が来ると云ふので、コルドバの官憲は歐洲人でさえ言葉が通じないのから、今度は遠く日本の使節であるから一体この言葉を聞いて、どうして接待したらい、かと大部猿頭したもので、日置大使とコルドバのプラツト、フオームで握手を交す途は同地のゴベルナドールは困り切つてゐたと云ふ事であつた。處が握手をして見ると歐洲人の人とは違ひ、自分共の話す西班牙語で、ヤ、ヤンと挨拶される。そこで又々二度ビツクリ、然しそれで非常に喜び懐かしむる。同地のゴベルナドールと日置さんとの間には直ちに、旧交ある人の如

き交離が行はれるに至つた。これは、ゴベルナドールが其の晩、晚餐の中に自ら僕に話された笑話であつた。

日置さんは実に偉い人であつた。亞細百年祭を回顧するに當り、僕は涙を流して故人を想ひ、心から其の厚恩を揮謝して止まらぬ。時報の創業十一年を祝すると同時に、亞細の喜を配つものである。茲に亞然丁時報の隆昌を祈り、在留諸君と共に今後の向ふに向つて敢て戮力を試みんとするものである。

祝独立祭

在亞日本人

商業會議所

祝亞國独立祭

雜貨直輸入販賣

安東商會

市内ベルナンドデイリゴネン街一四三

電話 マーヨ(三八) 一四〇二番

祝独立祭

三井物産株式会社代理店

東洋棉花株式会社代理店

兒馬重太郎

サルミエント街 四七〇番

UT. マベニダ(三三三三〇二)

白 瀉 正 一

小長谷 龍

尾和吉次郎

清野善三郎

時事漫言

南海散史

当地の人は皆不景気人と云ふがそんな不景気なのであらうか世界的恐慌の影響は確かにあつたであらう。然し諸外国の経験した又しつゝある底の深刻なる不況は此處アルゼンチンにはあつたと思ふ。歐洲大戦当時の甚かぶりし好況の夢に比較すれば現時は不景気であるかも知れぬが、それは好況の基準をどうとるかといふ問題にあると思ふ。

世界的不況の荒波の中にあつて、抑々ともアルゼンチンだけは凡波が立たぬやうな感がある。それは程当國は天恵と共に恵られたる國だと云はふけれども、

日本の中南米熱はまるで熱病の様だと云ふ。最近日本からの視察旅行者が踵を接して至ると云ふ有様だ。実に結構な事だと思ふ。願くば熱に浮かされての仕事でなく、ドツシリ腰を据へて経緯を行ふ心算のあるものであつて欲しい。

白亜島協定の問題はどうかつたのであらうか、全然火が消えた様だ。日亞通商調査委員会は、膨大な調査書を作製した文で立消えたのかしら、抑々とも日亞島

替協定の楔と云ふ様な構想であつたが、其後消息を絶つた。邦商は皆不安無躁の中に日を送つてゐる。法律第一二一六。第十六條の施行規則たる大統領令の發布に當つて又余燼をくすぶらしてゐる。第十六條を能く吟味して讀んで見る必要がある。目下行はれてゐる六分程度の「レカルゴ」で済むであらうか、思ひ返らして前途の暗澹たるを覚ゆるのである。

英國は日本綿糸の躍進に逢つて狼狽し、これを阻止しやうと死物狂とあつてゐる。併して當國に五つては其の経済的勢力を利用して凡ゆる機会に亞國政府を動かして、日本製品に重圧を加へる様に仕向けてゐる。日亞島協定も畢竟、英國の阻止によつて成立の望薄しと云ふか、相当思ひ切つた事を著く「クリテイカ」紙曰く「英國人は當アルゼンチンに於てのみ恰も我々の如く振舞ふ」と。又更に至言だと思ふのである。

ブラジルと日本は種々關係によつて重なりも密接な關係に立つてゐる事は疑ふことが出来ぬ。大使館が出来、又今度は経済使節の派遣と云つた。其れ程ブラジルは

日本にとつては重大性があるのだと思ふ。五留邦人の数が此の重大性を決定する指針であるのであらうか。然しこれは余りにも現実に即した觀察である。當亞國に對してはよろしく將來の重大性に鑑み大使館設置、経済使節の往復があつてもよいと思ふのである。ブラジルへ派遣された経済使節はブラジルで解散するとの事であるが、何故我がアルゼンチンへも同様の資格で來訪せよのであるか、五留邦人は声を大にして日本朝野の不見識を批難してよいと思ふ。

我日本の海外發展には官民一致の努力が叫んでゐるが、稍々もすれば此の歩調が乱れるのは何故か民間側では封建時代的因襲が今尚頭を支配して居るが故に官憲を特別の地位に於て畏敬してゐるが爲め、云々度々も能く云々得ず。頼み度々も能く頼み得ず。居る。而も官憲の一場に逢つては辟易するのみである。争苟も國家、民族の爲めと云ふは正々堂堂として官憲と交渉すべきである。

官憲に於ても以上民間側の時代錯誤的な態度と思想に馴致する事なく民間側の請願に對しては鋭意も懇切と寛容を以つて處し、我海外發展に資せられん事を希望する。殊に近時の如く各國は自己の立場擁護の爲めの貿易政策、経済政策を把持せんとする秋、一層官民

一致の努力によつて難關を突破するより外に道がなほないのである。

金も有用に使ふと云ふ事は難い事だ。金を使ふのは一々計算してゐては金が死んで終つ、エビで鯛を釣る式の金の使ひ方であつては面白くない。五留邦人はカフエへ行つても或は脂粉の漂ふ場所へ行つても非常に評判がよい。即し金の切れつ離れが奇麗だと云ふのである。

或は人は云ふかも知れぬ。そんなカフエより女の出入りする所へ行つて馬鹿な金を使ふ奴の氣が知れぬ。そんな事に金を使ふよりもモット有益な事に使つたらどうかと云ふのである。然し日本人が金使ひがキレイだと云ふ評判引いては日本人に對するシンパティヤを一体誰が助成したのか。それは理智的打算主義者が笑つてあらう處の昔の馬鹿者達の恩恵に負ふのであらうだらうか。然し、下層のシンパティヤを奪べしだ。それはやがては波紋のやうに拡大されて行くのだ。

當國アルゼンチンでは嚴しい表門から入るよりは裏門から入つて自己の思ふ事を遂行する便法が用けてゐる。日東の聖人達は此の方法を如何にも卑屈なものとして排除する。外交に商賈にもつと金を使ひ過ぎると批難の出る様な金使ひをする人が出ないものだらうか。

祝 独 立 祭	石 川 芳 範	羽 柴 哲	田 中 長 造	泊 哲 夫	泊 武 彦
------------------	------------------	-------------	------------------	-------------	-------------

即ち上層からのシンパティを得て自己の経緯を行ふと云ふ人が、その馬鹿な事が苟も国家の名を以てする外交に又は相互的に利益を受ける堂々たる商賈に適用出来るものかと嘲笑する人があつたらば、いくらも実例を提示して好いのである。

五月に入つて今年の様に暖く、年は在道十数年にして始めて遭つた、勤くとも現代の如き経済機構の中にあつては、気象、氣候の不順は其の影響を及ぼす事甚大である。失業者、寒い時季には寒くあつて欲しいし、暑い時季には暑くあつて呉れなければ困る。景氣不景氣に關係ある計りでよく健康上から云つても氣候の順調の方がよい。

在道邦人同には色々な團體がある。曰く綜合團體としての日本人會、日本人商業會議所、蔬菜同業組合、花卉同業組合、日本庭球倶楽部、何々野球團等々実に夥しい数である。而して併らず其の設立当初の根本精神乃至は存在理由と云ふものが定数あり会則ぶりの最も重要な部分、即ち綱領と云つてゐるのである。

例を日本人会にとりてみる。日會の目的は在道同胞相互の親睦である。此の事を掲げては日會の存在理由がふくまれているのである。日會親善が大争だ、日會親善

を度外視しては日會の目的は失くさるゝと云ふ者があるが、其れは皮相な觀察である。日會親善の良い事は判り切つた事である。然し日會の存在理由からすればそれは附随的であつて、同胞間の親睦を缺いて一足飛びに日會親善を目的とするとは、丁度親兄弟と喧嘩して居りながら他人と親交を結ぶと云ふ様な不人情な偽善的考へ方である。日會唯一の目的は在道同胞全体の親睦である。日會親善は其後に來る後措でふくまは、日會としての日會親善は空漢ちものである。

日會を例に挙げて言つて見たが各團體には皆そうした根本精神があるのだ、ところが稍々もすると技藝の問題にのみ捉れ勝である。日本人商業會議所、蔬菜、花卉、洗染同業組合、日本テニス倶楽部、何々野球團等々は宜しく其の存在理由に向つて一心に活動すべきである。

平生目に映するアルゼンチンの少年達と來たら實に畏懼無礼である。年長者に対する尊敬は皆無の有様であり、私利私利個人主義の流れる酌む輩である。彼等が多数乗物にでも乗つたとする。其の言動たるや野蠻極まるものがある。例に如何に年長者があらうか婦人が居らうかお構ひなしで振舞つてゐる。實に唾棄すべき醜態である。

畢竟彼等には年長者に対する尊敬の念がいつからである。故国日本否東洋には祖先崇拜の美風がある、引いては年長者に対する尊敬と云ふ誠に床しい風風があるのである。近來在道同胞へ渡來する日本の青年は輕佻浮薄だと云ふ批難を屢々耳にする。尤も一般にそうだと云ふのは、輸入の粗製濫造品たるモーターニズムに感れ未熟な新智識を振り廻し、謙讓の美德を忘れたる若輩、それ遂には年長者に対する尊敬を失する言動と云ふのである。

學問や學校の勉強で人間が偉くゝると云ふのふら、世の中は聖人やら重役やらで充滿するだらう。要は不断に危らざる修養に喘着するのである。近來渡航の青年に對する批難の重負は上述の様さではあつたらうか。アルゼンチンの心づき少年達の様に振舞はざらん事を希望する。

日本神祇の躍進と云ふので西國へも奔流の様が勢で輸入されてゐる。處が最近漸く粗製濫造の批難が高い、當業者は大いに製業家に対し抗議と警告を發し又監督官廳に對しては充分なる監督取締を請願する要があると思ふ。躍進と云ふ言葉に陶醉して粗製濫造の製品を供給するやうな事があつては、日本製品の聲譽を失墜して發展を阻止する危険がある。

歐洲大戰終局前後、多数の日本商店があつたが、土地不案内の商売をしたので大部当地の狡猾なる商人の食餌にふつたと聞いてゐる。最近取引を開始した店でも、税関や係の不注意で多額を損失したと云ふ事である。人事作らぬに勝つ事だと思ふ。然して問題は損失のみに止らぬ、如何にも土地不案内の商賈をするものだと顧客から睨を見透かされる様さがある。此の事が將來の取引に反映せられければよいかと思ふ。勤くとも邦商全体のメンタルテストとして取扱はれたい事を祈る。

在道日本公使館も大使館に昇格するかも知れぬ、この報道だ、在道邦人は花こんでゐるのか居るのかさつぱり判らぬ。昇格運動運動を起したらどうだらう。其れ共、小供に鉄銅貨と拾銀貨の何れを摸ぶやとの問題を提出した形だらうか？



在道同胞は大公使館何れでもよし、結局は美質を摸ぶであらう。それは眞に國家の爲め、我々在道同胞の爲めに活動して呉れる處の代表者を擧げたいのである。

祝独立祭 鈴木高平	祝独立紀念 中塩吉高	祝独立祭 山西利夫
--------------	---------------	--------------

あり、金の無い事は甚だ不便である事及び其の有難さを見せつけられ乍らどうも貧乏人は少しも金が入ると懐にある間は氣にあつて仕方がない、ドウ氣にふるかと云へば、早く何かに使はなければ何となく気が済まぬ様に思へるのだ、それは毎時も飢えてゐる氣持ちを早く流さそうとするが爲めであらう、一寸小金が貯まると早や金持ちの眞似をしたがる、所謂厭ふ成金風と云ふのを吹かして嬉しがる、いやしくも貧乏人は浅ましい、こゝろ凡だから何時迄たつても貧乏と縁は出来ぬのだ、

然し金持ちの生活は吾々貧乏人の目には贅澤に見えるのであるが、それは其の財産及び其の大きな物得に依つておられるのであつて、吾々に比して確かに高級な生活に違ひない、だが金持ちと云ふものは吾々が想像する以上に金を最も大切にする、金持と云ふは程なくふるふと云ふ、中には眞からケチン坊もあらうが概して僅少な金と雖も無駄費ひをしない、金互有用に而も上手に使つてゐる、だから金が金を呼ぶ益々殖へると云ふ事になる、富は富の世界へと吸収されて行くのだ、吾々貧乏人は其の稼働事に依つてやうやく僅か金を得る、其れがやつと口を糊するに足らぬ勝ち、加ふるに無駄費ひをしたがる、斯くの如くにして貧富の距離は益々隔

だつて行くのだ、現世に於ては、ま、命より金が重要視される場合がある、金の次が命と云ふ事になると甚だ重大な問題であるがどうも致し方がない、其の重大なるべき金を得る爲めには、腦をしばつて稼らねばならぬ去りとしてギャンブル式の過激な事を考へる事は避けねばならぬ、總てか方法では、資本の無い吾々貧乏人には一寸好ましい考へは浮んで来ない、外へ出たら地べたでも眠んで歩く事だ、若し大金でも落ちてゐたら届け出で謝礼金でも貰ふと云ふ一つの方法があるであらう、こゝろが落すことがあつてもそんな結構な事に當てアツカツタ事もある、さて此の世に実在する怪物の標が金が増らぬ、私は今迄貧乏人の実情よりして哀れむ方面のみの悲観論を述べて見たのであるが、此の社会に於て富者は九牛の一毛であり、吾々貧乏人は其の大多数を以て占めてゐる事に注意されなければならぬ、従つて貧乏人の存在は非常な重要な立場にあるのである、目一日と複雑になり行く現在の社会に於ては、社会を無視し、孤立して行く事は断じて不可能な事であり、又許される事である、お互は他の総てに依つてのみ生存を全ふし得るものである、故に何人も万人の仕事に依存して一命をたゞす、ある、されば各自は社会に

依つて養はれてゐると云ふ事が出来るのである、時代が進歩すればする程益々分業化されて、お互は各々が持つ部分の職業を中心として吾々生き彼も生き、而して社会が存続発展されて行くのである、今日に於ける日本が其の充実せる国力を文明を持つに至つた事は祖先の偉大なる努力を基礎として国内国外に於ける世界の智識を求めた結果に外ならぬ、特に吾々貧乏人が貧乏な生活を忍びながら、与へられた天職に懸命努力し、以つて種々有用なる物資を提供する事に依つて此の社会が廻轉して行くのである、故に吾等は其の職業を通じて互に生を全ふする爲め、社会全般に對して寄与しつゝある事にあるのである、此の世は常に安逸や遊惰に依つて成し遂げられた何物もない、吾等の貧乏である生活の中には不断的緊張があり、艱苦あり、努力あり而して現時に於ける如く奮闘する能事が高められるに至つたのである、又今日我が日本産業界が素晴らしい躍進と隆盛を來したる原因を求むるならば、他に等々可き多くの原因もあらうが特に我が國貧民級の生活標準低きが故であるを見逃すこと出来ぬのである、近來著しく世界市場を席捲するメイド、イン、ジャパンの進出の如きは其の好まぬ例證であつて、是れ

祝 独 立 祭	
高市 茂	不老會
大村商會 ブエノスアイレス市 市内サンマルチン街二三五 第四階 エスタリトリオ一九一三 電話三三(アベニダ)二六八三	

等しく低廉なる家内の手工業生産の結果である、貧乏人生活を営む者は高級生活者に比較して、非常に團結力は強い、我が産業に於けるそれ、我が軍の優秀なるも、團結力強く且つ優れた貧乏人の多きが故である、即ち一國の支柱となる可き者は貧乏人生活者であり、同時に吾等貧乏人は社会に缺く可からざる重要なる存在であらねばならぬ、終りに唯んで貧乏人万歳を三唱して筆を擱く。

或二世に代りて

平 十一郎

昨年の半頃から本年初頃にかけて、第二世教育問題が在留日本人社会に於ける論戦の中心テーマであった。何とかけりが付いたのか又は、第二世の準備中であるのか近頃は兎に角大凡一週右の静さである。そこへ僕が突然一石を投ずると、ヒットラーの兩重備宣言見た様ふことなるかも知れぬが僕達當の第二世は、僕達の子供や孫の世を考へると、此の問題即ち第二世教育の主旨を有耶無耶はして置く訳にはいかぬと思ふので敢てパパ達は反省の資料を提供したいのです。

殆ど一人のアナルファベットもふいと推称せられる程、教育の盛んな日本に生れたパパ達が、その子供達の教育に就いて青筋を立て、論じ合ふのは、勿論必要不必要の論である事は僕達だつて推察してゐた。必母ふらドシ、教育すればそれでよかりそうなのは、文句ありとするのを僕はどうしても胸に沁ちあかつたので、ある心安い日本生れの小父さんに、くどくどしく尋ねて見たら小父さんは小言の景画まで付けて、色んな事をフランカメンテに教へて呉れた。

懸隔が可なり大きいものであることが分つた。文では如何にエゴイスタでお固い慢精神に徹底してゐるパパ達の間にも、才二世教育のコンセプトに多少の異見があつて然るべきものだと思ふ事も諒解した。小父さんの語に依ると僕達は恐らく行儀作法が悪いのだと、その教あるエヘンプロの中で最も出色の一つは、日本人の面前で遠慮なくビーチヨ、フエヨと云ふてのけるふと凡そマルエドカードの手本だと云ふのである。万物の靈長而も一等国の国民を捉へてビーチヨとは何事だと小父さんは余計な咳を切つて、出さんでもない、尻尾を出したから僕はつかんでやつた。小父さん程の學者でもビーチヨの意味が分つて居ないとするべしだ。ビーチヨと云はれたら矢張り悲憤慷慨する歌を始めて知つた。それから僕達の方が説明の必要がある。

此の場合のビーチヨとは決して諸君の解釈してゐる由ケラと云ふ意味は毛ほども含んでゐません。ビーチヨと云ふ言葉一つで「おかしな顔の人」と云ふ意味で、フエヨと云ふ言葉は單に付けたりであつて、ビーチヨを一層明白に表現する外は何の意味もあつたのです。その外にビーチヨが氣にふるから、「フン、フエヨ」と称し奉つてゐる。フエヨが嫌なら「ローチヨ、リンド」と訂正しても僕達の方で一向差支へはあつたのですが、而して更なる輪をかけて悪口にするのを心得て頂きたい。例へば日本語のべら棒をべら棒様と云つたり、お多福を精進ぶお多福といつたりしても断然敬称でもお世辞でもない。

更に一層明白にして置きたい事は、僕自身の経験に依るとどういふ不作法を善悪の正し、判断に従つてやつてゐるのである。何の執念も挟まずに口から出た放言にビーチヨ、フエヨを禁絶するに過ぎないので、元來子供は何かの機会に寛めたことを取り逃がすまいとすれば本能的欲求の然らしめる處か、可成長い期間之を反復するようです。そうして之は僕が成長するに従つて体験するところだが、一に悪口はお上品な言葉に比べて奇抜で、断片的で毒切が、から願る無難作に稱の門を突破するやうです。だから明朗單純な子供等が悪口を連発するの何の不思議もあつたと思はれます。従つて子供の不作法が一面から考へると正道で天真らんまんたる証據であつて、之を以てテヘネラードと考へるふと以ての外だと思ふので、子供は正道であれば粗暴でもいゝ。こまぢやくれたのは大成しあつた云ふことを完のババから直接教つた事があるのです。

そこで、行状の脱教でいつも僕達第二世の手本として引合に出される日本の百何十世達は果して如何、その僕達の手本たる人々は生れ乍らの聖人君子かと思つたら矢張り悪口の修業も多少積んだ身帯のビーベに過ぎぬのは意外だ。僕は日本生れの新米のビーベを数人知つてゐるが誰でも「父様の馬鹿」と紅色の舌端と共にペロリと吐出す位の不作法は平気でやつてゐる。勿論悪口でやつてゐるのではありません、却つて一種の親味の表現でさへあることは大人の人々よりも僕達の方がモットよう分つてゐるから、此處で日本の子供を劣等視しやうとは毛頭考へないのだ。

然るに世間のババ達はどんぶり度で測つてゐるのか僕等を劣等視してゐる。或日本人は僕達のことを「どつち付かすの中夫がらり」と放言した。して見るとババ達のハイ、騒ぐ二世教育のものは、コンセプトが何であるかには見当が付く。今日小父さんへ頼はした主要の長は、このコンセプトに関する疑義を明かにしたい爲であつたが、これからババの代人として市役所に出頭せねばならぬので

それに依つて僕達當の二世共が斯くありたい希望とババ達の斯くしたい希望との

と云ふ言葉は單に付けたりであつて、ビーチヨを一層明白に表現する外は何の意味もあつたのです。その外にビーチヨが氣にふるから、「フン、フエヨ」と称し奉つてゐる。フエヨが嫌なら「ローチヨ、リンド」と訂正しても僕達の方で一向差支へはあつたのですが、而して更なる輪をかけて悪口にするのを心得て頂きたい。例へば日本語のべら棒をべら棒様と云つたり、お多福を精進ぶお多福といつたりしても断然敬称でもお世辞でもない。

あつて、之を以てテヘネラードと考へるふと以ての外だと思ふので、子供は正道であれば粗暴でもいゝ。こまぢやくれたのは大成しあつた云ふことを完のババから直接教つた事があるのです。

危すますから他日本稿を続けさせて貰ひます
一九三五年五月

祝 独立 祭

星 清 藏

田 村 一 惠

中 村 陽 三

鈴 木 驥 一 郎

大観小観

在ツクマン井口天鼓

◎あ、吾が五月革命

世に革命多し。されど吾が五月革命の如く高く人種の偏見を超越して、眞に自由と平和の欲求の最も崇高なる純情に燃発した革命が他に一つとしてあり得るか？ この高遠なる大理想の上に打ち建てられた躍進の途上にある吾等は、確かに西半球上に置かれた二大強國の一つだ。

南米に回ると、併し堂々北米並に歐洲列強の向を發つて治々たる正義の主張をなす得るものが吾が亞國を除いて他に何國かある。見よ、天与無限の大富源を背景とする亞國の一挙一投足は直ちに吾等の隔々に大なる波紋を捲き起しつゝあるではないか。

「全人類の爲のアメリカ大陸だ」との建國の大精神は今も尚躍如として「須く高く人類愛に生きよ」「先づ汎ラテンアメリカの協同を築せよ」「次に人類永遠の平和へ慕進せよ」等々の輝やかしい輿論の渦とあつて亞國の天地に大きな唸りを立ててゐるではないか。誠に崇高なる哉、吾が五月革命の大精神。

◎心強いかあ

去る三月一日、北歐の一都市オスロに於て吾が九千万の同胞を代表して起つた杉村の態度は、確に賞讃と感謝とに値するものがあった。大使は明晰な頭腦と鑄つたる雄辨、それに堂々たる体軀の所有者だ。柔道六段の猛者、水泳に於ても二十哩遠泳最初の記録保持者で、吾等のスポーツ代表として確に適任中の最適任であつた。

果也る哉オスロに於ける氏の活動の實際は美事なもので、吾々同胞は大いに肩のなをささへ覚える位であつた。澄明な頭から湧く論理的な火獨特の滔々たる大獅子吼は克く満堂を圧して感歎の拍手が堂々揺がしたと云ふではないか。氏は飽ちも依頭主義を排して正々堂々日本古來の武士道的の正論を以つて終始したのだから一般の光彩を添へたのだ。あゝ、天晴れ吾等の代表杉村、誠に心強いかあ。

◎光は東洋より
世に優秀民族を誇り麗々しくモノローのソロカンと掲げて、権益の壟断を恣にする、而も有色人種排斥の暴挙を敢てし、門戸を堅く閉鎖して得々たるアンソロサクソンのア史は何だ、野蠻と吐

吐とる禁せざらんとするも能はざる悲慘、蠻行、暴虐等の連鎖劇で鬻刀に滴る血によつて染められた記録だと断言しても決して過言ではない。

吾等の大亞細亞に於ける過去百年間の彼等の仕打ちはどうだ、印度支那、南洋諸島は勿論其他全亞細亞に亘る彼等の暴虐振りほどうだ、殊に隣邦支那に於ける傲慢と横暴とは言語同断ではないか。

彼等の高唱する人道主義、彼等の理想とする人類の平和は果して何か、更らに血に飢えた鬻刀を揮つた昨日の自己の歴史を棚に上げ、以今禁絶武力干渉、要現狀維持等々を高唱しつゝあるではないか。これ表に飾り飾りて剣を懐にするの類で「弱者よ汝の名は有色人種なり、汝等並に汝等の子々孫々は未來永劫に現在の苦海に正直に甘んぜよ」との民族的自殺強要の廣告でふくて何か、自民族の絶対安全と自由とを誓ひ、他民族の自由を絶対的に拘束せんとする不純、不合理、不都合千万の強要でふくて何か。

日本民族が多年臥薪嘗膽の苦節漸く酬はられて拍頭せんとするや我利に飽くことを知らざる彼等は又しても機會均等主義や九ヶ國条約等の金看板を眞向から振りかざして、更らに暴圧の魔手を加へんとしつゝあるではないか。是が眞の人道主義に對する反逆的行爲である。

あり、人類平和擁護の暴挙でふくして何か。
クリスト去りて將に二十年、今や十数億の信徒を克ち得たりと雖も、眞の平等愛に生きる者果して成人かある。「あゝ、クリスト教團に眞のクリスト教徒ふし」と断言するも誰が否よと抗辯し得る。クリストの聖靈果して辨別せざるものか？

公平に静観して吾が日本民族の拍頭躍起こそ虚けられた有色人種救済の天使來るである。空虚の人道主義、虚偽の人類愛等の美名に酔ひた時代は確に過去とあつた。

有色人種躍起の警鐘は全亞細亞の天地に震々と鳴り響いてゐるのだ。正義の太刀腰に全有色人種を采配して、悠然衆り出すべき絶好の紋が愈々到来した。

待候会！待候会！忍・忍・忍・待ちに待たれた亜細亞民族の行進曲を勇ましく吹奏する、の日の遂に到来した。神明の加護を信する日本民族、宇宙も一呑にせんとする太刀腰の持主だ。正義の太刀に舞かぬ何物かあらう。想ひに世界の最高峰エミレスト山上に崇高なる吾等の日章旗の掲げたる雄姿の仰がる、の日は余り遠くない。

世の中に完全無缺な者は唯の一人もあり得ない。どんな偉人英雄でも数へ切れぬ程の缺欠や短所の所有者であることは今更ら喋々する迄もない。然るに凡夫俗人の常として、他人の短所のみを挙げて少しも自己を省みるの餘裕を持たずうとしあひのみか、反つて自我自讃の醜濁な渦中に一生没頭して居る者が往々あるのは誠に遺憾千万な次第である。

何かの集會の村話や座談会などで、態々他人の短所缺欠を話題にして得々として居る人達に見上げた人物のふい事は勿論だが、他人を公然と罵詈雑言の狙上に押し来るに到つては、其の低劣さ加減、其の愚鈍さ加減は全く言語同断で、臭気粉々、人の凡ふらには置かれぬ。

「味噌の味噌臭き上味噌に非ず新聞の新聞臭きは上新聞に非ず」で他人の揚げ足取りや穴探しの醜態記事に神聖なるべき貴い紙面の一部を割くことは、余り香ばしからぬ田舎新聞臭き存在ではあるまいか。それ怪漢自重せよ。

◎已を罵倒する者
人間は何處までも人間だ、凡そ

祝独立祭
井口榮

人生の光

宮本肇

「物とは元素の化合によつて生じたものである」と信じてゐるのと極めてよく似た対立であつた。

距今三十年の昔印度には実は縮小した文化があつた。西バルカシに起つた古代歐洲の文明と共に東西文明の魁をなした印度には、深き哲学と自由な詩想とが華と咲き乱れて、後世に遺したものである。彼等哲人と詩人の思索の道場は常にかの峻嶒ヒマラヤ山の南に広がる千古の森林地帯であつた。其處で彼等は南國の苦熱を避け、静かに宇宙人生の交響の相を観じたのである。今に破るウパニシマド哲学書の如きはすべて此の時代に於ける貴重なる収穫であつた。絶頂なき思索と追求とは遂に彼岸を以て、この動き移るすべての事相の中には必ずある一定不変の永恒の實在(本体)があるに違ひない。と考へしむるに至つた。四姓の最上位に位して自ら神に仕へる階級と位してゐた。婆羅門族の人々はこの萬有の實在宇宙の本源を唯一の「梵」と観じ、以外の人達は主として宇宙人生は四大(又は五大)假和合の世道と考へる様にあつた。究もこの事は現今に於いても一部の人達は「物は皆神様が創つたのだ」と考へるに對して他の人々は

「梵」とは何か? それは宇宙の中心とある實在である。全宇宙を羅織するは梵より生じ梵に前られ、梵を以つてその根本の本源とする萬有の個性であり、宇宙の梵(中心)であるかの音々が個人に於いて通常「自我」と称するは、要するにこの梵が個性に入り込んたものを指すに外ならぬ。されば主観的梵である個人と客観的である宇宙とは、共に唯一無二の「梵」に帰すべき同一の存在である。これを梵我不二と称するのである。それ故に人間は究極的理想として、梵より出でて梵に歸るべき道を歩むのが宇宙の理法に適つた眞の生き方であると考へるのである。斯くて「個人にも我ある如く宇宙にも亦我あり」として一切の中心に「我」を認めた事が印度の特殊なる哲学であつた。かの十八世紀末葉の独逸に生れてカントを承したヨハン、フイヒラが、究極の實在を「イッヒ」(自我)と観じたのは明らかに此の印度哲学の影響をうけたものと思はれてゐるのである。

婆羅門の梵の思想に對立する四大、五大の世間観は「萬有は地水火風の四大」とは元素といふに似たり。或は五大「四大に空を加へたもの」種々に組合されて生ずるものである」と考へたのであつて、これは極めて粗雑な唯物論であり、究も古代ギリシヤの哲学に似たる處が多かつた。そして主として反正系の尼乾子外道(民間の思想)等によつて支持された説であつた。

かくの如く併せて前の印度に於いては、婆羅門の聖者達がその教靜なる森林生活によつて宇宙を實在的に見て、その本体を見出し、個性の本体をも尋ねて梵我一如の思想を大成した事が殊に特筆すべき収穫であつた。そしてこれら單なる思想に止め置かすして人生生活の理想まで押し及ぼして「即ち梵より出でたる我が梵に歸るべき道を明らかにする爲に」現實の道として修せられたのが實に眞想と苦行とであつた。

眞想とは心統一の方法である。これによつて梵我一如の理想を達成し、止揚してこれを実現せんとするものであり、苦行は眞想を妨げて歡心を亂す處の肉体的障りと欲望とを離れん爲めに肉體をこゝして歡念を制しやうとしたものである。そして大體の傾向は婆羅門正系の人々が眞想を以つて梵の理想と宣揚するに對し、反正系の人々の間には苦行が反つて重んぜらるゝ様であつた。蓋しこれは、

その所論が上述の如く唯物論的に入つて組合されたものとしての本體を考へてゐた結果として、極めて必然的傾向であつたのである。昨年即ち昭和九年より歌へ合せて丁度二千五百年の昔、中印度マカド國の城市カピラバスターの城に淨飯王の長子として誕生せられた太子悉曇(シッタルタ)こそ後に世界四聖に數へられ、世に細重にせし出で、聖なる光の源とあり「光は東方より」の啓示と共に四海の群言を極濟し給へる釋迦牟尼世尊その人であつた。

史傳の傳ふるところ並に經典の記述する處を綜合して按ずるに太子は十八才にして成道すも十九才の時には妻子恩愛の絶を絶つて入山修道の生活に入られた。阿舍羅等によれば、王者の榮華も遂に人間生命の悩みを痛觀せる太子の胸中の煩悩を掃ふ事能はずして四門に遊出して人生の苦、痛、死を目のあたりにすると共に、苦みの世を諦觀して遁世求道の志を強々撃ち出されたといはれる。

斯くて太子が三十才にして菩提樹下に「佛院の正覺」を成せられしまでの十一年間は文字通り六千世界の劫火を過ぎて覺証を求むる人の血と涙に綴られたのであつた。即ち始めの五年間太子は雪山南麓の森林に入り婆羅門の先達に順つて眞想の世界をせられ去つて、佛院伽耶の近くある苦行林に入つて六年苦行の苦練をせられられた結果、これも亦苦道に非ずとして尼連禪河のほとりある菩提樹の樹蔭に座して遂に佛院の正覺を成せられたのである。

それから菩提河のほとりに入滅するまで五十年の間は釋尊が説いた一代経は以前は經典七十卷、法門八万四千とまで称せられてゐたが、大正年間には於て類聚された佛敎の眞實資料中には埋れたるを補ひ、隠れたるを追加して實に一万四千八百六十余卷が收藏されたのである。

世人猶もすれば科学宗教別個あるが如く考へられど、科学哲学宗教即ち三位一体は大衆佛敎の眞髓であると聞く。

祝独立祭
吉崎與吉
小國嶺雄
宮本肇

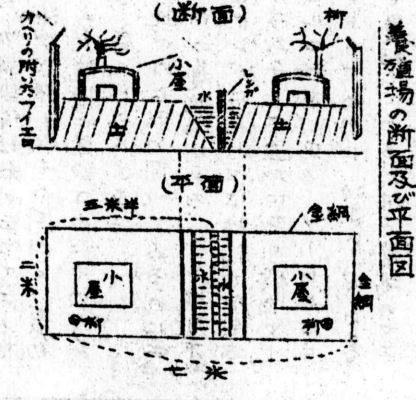
ヌートリアの養殖

在コルドバ 大島俊一

ヌートリアは海承知の通りエン
トレリオ州からブ州にかけて水辺
の草を食つて生きてゐる草を大き
くした様子の動物であります。毛皮
が非常に良いので最近諸所で養
殖せられつゝあるが、種類の善い
にふると一枚十ペソ内外で卸売さ
れつゝある。一打二百ペソ以上
ある事もある相です。飛行服や防
寒用に使用されるらしく、固くと
ころに依ると日本へも相当輸出さ
れ本年なども相当大量の注文が來
てゐるとか、何れは滿洲の野に活
動する忠勇の將士にあてがわれ
るものでありませう。

養殖は至極簡單であるが充分の
成績を挙げるとは完全な設備が必
要であるので勢ひ土地も所有して
の、らねばならぬ。養殖に要す
る土地は約半町歩あれば良いが
飼料の自給の爲め、四五町歩の可
耕地が必要である。又水辺の動物
であるため清水の流れである所、
或は灌漑溝を流し得る所であけれ
ばならぬ。それが土地選定の基
本である。又同じ亜國に於ても氣
候として(毛草の良否に關係す)
当コルドバ州等が最も適してゐる
とは専門家の言である。
ヌートリアの飼料は兎と大同小

いと思ひます。外に親から離れた
ビネヨンを育てる場所が必要であ
る。雌雄別居であるから二個所
必要であり、五百米づつあれば良
いでせう。中央に池を作りアランプ
レテヒードの一米の高さのもの
二十センチ米も埋め込んで張り廻
し、カル・ラドリレンジヨ、手回等を
合算すると約千ペソは入用でせう。



- 尚二十五番で初めて、將來は二
百五十番、二千匹を収容し得る隙
取りにて初年に必要の資本を計算
して見ると
- 5 Hectáreas a \$2000 10000
- Construcción de Casa 500
- 95 Anillos 500
- Construcción de 2 abiti-
ones para Chicharras 1000
- 2 Caballos y arillos 200
- 1 Carro o jinetera 400

祝 亜國獨立紀念

三菱商事株式會社

ブエノスアイレス駐在買辦事務所
市内フロリダ街二二九番
電話 (三三) アベニダ 五四六九番

祝 獨立

南米水産株式會社

甘利 造 次
安永 桂 一

1 arado y otro tillo 100
 25 gasta de guitarra 1000
 de 160- 1000
 vinos y otros gastos 500
 para 2 años 500
 total \$ 3200

第二年度の初めには第一回の繁殖に依る百匹五十番と、第二回分産に依る小ヌートリア百匹五十番とがある訳であるが、それは計算上であつて實際は買ひ取つた時大抵は孕んでゐるから一二ヶ月目には新しいマトリアが生れる場合もある筈である。何故なら繁殖用のもものは雌雄同様して居り、分産して四五日の間に又孕むのを常とするからである。

斯くして三ヶ年目の初めには、繁殖用として七十五番百五十匹と二ヶ年目の繁殖用二百匹合計大小とリマせて三百五十匹とびる譯である。四年目からは五十番繁殖しても毛皮の売上りに依り優に金融のある生活を送る事が出来る訳である。又かくして五六年後予定の二百五十番に拡張する事が出来る。自分の外にペオン一人使用すれば日常の仕事は事足りる次第で其の時に於て初めて過去の苦心が報いられる訳である。

繁殖用には常に危む甲斐毛皮の賣の良きもの又多産のもののみを殖して行かねばならぬ。それは一つの技術であり畜産者の研究に俟つ次第である。

完成された養殖場は其の評價は別として實際投下資本のみでも二万ペソ内外を要する訳であるが、収入も相当多額となり、二百五十匹の雌より年八匹を得るとしても年産毛皮二千枚を得る訳である。五千五百ペソ乃至六千ペソの融通があれば出来る仕事であり、三四年間には若しまあらふが努力する価値のある仕事であると思ふ。

此の仕事の良い事は疫病の殆んどない事、假りに死ぬ様子があつても（實際は死ぬ前に屠殺すればよい）毛皮に値のあるものだから、雞や豚などの様子は無い。完成すれば人手のつからぬ事、金融があれは急いで売す必要のない事等である。

当コルドバ市の近くに一独逸人が *Enriacero de Ruzsa* *El Marilla* と云ふ養殖場を持つてゐるが、繁殖用として二百匹、四百匹（二雌二雄の区別もあり）と毛皮用及び補充用として千匹を養つてゐるが、開場して三年目漸く完成した訳である。開く處に依ると南米第一の事であり、設備等に完備してゐる。政府の灌漑に依つたもので設備も嵩々二万五千ペソ内外を要した程である。勿論設備は私の云つてゐる様に漸次拡張したものでなく、最初から大規模に建設されたものである。雇人は二人である。

此の外に私の聞いてゐるのにニヶ所の養殖場がある。一つはリオセグンドにあり他は林橋に有名なカラムネータ盆地にあり成金ツセルの所有である。ツセルはヌートリアの外に *Serra Platada de Guaymas* に八匹のピチシを連れた一番が来てゐるが、一番六十ペソを要求してゐた。

沼澤を利用して大きくアランプレテロドを張り出し、放し飼にしてゐる養殖場もある事、ナシオン紙上附録写真を見たが、独逸人の話に依ると充分の管理が行きどつたから、優性淘汰が出来

す完全な飼育法であるとは云ふ事が出来ぬとの事である。又日本に於ける養殖如何と問ふたのに対し、独逸に於て失敗した事を説明した上、毛皮としては冬乾燥して寒くない所が良いのであると云つた様に覚えてゐる。

飯野榮作	橋本仙次	祝独立祭 廣田一郎	祝独立祭	祝独立紀念
	祝独立祭 大坪喜義		蒲地正登	

亞國農業の現況と其の動向

在ブ州 平川末友

農産物の世界的不況！吾人が永年耳にしてきた言葉であつた。殊に重農国亞爾丁に於て此の言葉の真意は眞実に嘗めさせられた。されど昨年度北半球特は北米合衆國農産物山作の結果は依然當國農産物の騰貴を促し、永年不況に悩み足掻いてきた農民や一般國民を一息せしめたのは昨年の後半期以後からであつて、本年度農産物の豊凶は當國一般經濟の趨向に對する鍵とふつた様である。

然るに現在の經濟界は昨年度後半期の尤れを維持するに止まると云ふに至るまで、既に北米合衆國の不作が面々報せらるゝに拘らず、好轉の雲行が頭はれぬのはどうした経緯からか、茲に其の現況を檢討し、尙其の動向に就いて述べて見よう。

亞國農業の現況

天候に恵まれて不況の悩みから脱した農業は、尙不況に苦しみ、ある畜産業に比し組織が單式で規模が小さいと雖も、大衆的である事は茲に云々する必要はない。故に斯業の豊凶と市價の高低

とは斯業者の經濟状態に直接關係して當國一般の消費經濟を左右し、一般經濟に影響するものが常軌であるから、一般經濟の同調か逆轉かは農業の狀態を究明すれば足るのである。其れ程當國の景氣は農業と密接な關係を有する下に置かれてゐるが、之は當國の富源がパシパスに蔽されてゐる実証に外ならぬ。

茲に於て農産物の現況は如何にと云ふに先立つて、當國の景氣はどうかと諸氏に尋ねたいのだが、尙左の數項を檢討して見る必要がある。

一 最近に於ける

耕地面積と生産高

天然的に開墾されたパシパスの年々の耕地面積は、各年度前に於ける農産物の豊凶と市價に因つて、稍、異つた面積の統計が表示されてゐる。同時に天候の如何即ち自然の障害如何や病虫害の有無に依つて、局部的に或は全面的に巨り豊作、凶作の表はる、は止むを得ぬ。況んや氣象農業と云はる、當國の農業に於いては、故に耕地面積の増減に因つて生

産高の増減は統計出來得ぬのが當然であつて、豊凶は耕地面積に關係せぬとも云へる。されば茲に四大農産物である小

麥、玉蜀黍、亞麻、燕麥に就いて其れ等の概要を示して見る。

(一) 小麥

小麥は當國農産物中最も主要な産物である事

は、恰も畜産物中に於けるヒツフェ、ケエルドに當り、畜産業の繁榮用、牝牛に該當してゐるから其の豊凶と市價の如何は直接耕種農業の盛衰に關係して一般經濟に影響する場合が多い。殊に永年の不況中特に感ぜしめられた事實であつた。故に小麥耕地面積の増減と生産高の多少は國庫にも大なる關係を有すると云はねばならぬから、此の農事は吾人の留意せねばならぬものである。其れは國內消費と輸出の計に於て悉細にし之から本論に入る。

先づ小麥の最も大面積に耕作された年度は一九三〇年乃至三一年度の八百六十万町歩が最近の記録で其後減積されてゐる。生産高は一九二八年乃至二九年年度の九百五十万噸が最近の記録的豊作で、昨年度の七百七十八万噸は並豊作である。但し昨年度の耕地面積は七百九十七万町歩であつた。されば一九二九年年度より昨年度に至る迄の小麥の生産高は前記

ニヶ年度を除き平作か不作であつた事が判明するが、本年度は既に第二次收穫予想が発表された通り其の耕地面積に比して平作であると言ふより外はない。否不作であると言ひ度い(實收穫高判明せぬが)何故なら當然好轉せねばならぬ若の景氣が劇然と吾人の眼に映せぬのは、現在小麥の市價を見れば明らかである。

若し本年度小麥の收穫が豊作であつたと假定せば、當國一般の景氣は好況に赴かずとも相當回復されたであらう事は世界小麥現物の在量が増減して居るを見ても首肯される筈である。勿論本年度の生産予想を以つて小麥の價を考慮するに、輸出向小麥も農作の年に於ける夫れに比すると時は劣等であるが、推定され、現價以上の強化は杞りに手断を許さぬが相當後高の市價が現はれる雲行がある。然れども後半期に入り後高が強調される場合があるとすると、其時は一般生産者の手に残る現物は、播種されて耕地に緑色に芽生へし居る雨上資本か或は売却する事の出来ぬ交雜貨のもので、黄色の黄金であるから一般的に好況は尙本年は望まれぬが、輸出商や輸出港は相當に思慮を要するやも計られぬ。

玉蜀黍 玉蜀黍は小麥に次ぐ農産物で、往々小麥と對等の位置を占めたり

(市價と或は輸出系統上からしても凌駕する場合(輸出量上)が有り、本耕種は面積上から云つても小麥耕地面積に迫り、生産高も小麥以上の量を表はしてゐるのが常である。

本耕種は不況と共に増耕されたが一九三四年乃至三五年には從來の記録を破り七百〇三万町歩と云ふ大面積が耕種されるに至つた。夫れは昨年度の該生産物の好況が斯くせしめたものであるは云ふ迄もない。其の結果本年度の收穫は今尚收穫中で予想は許されぬが、本耕種も平作以下の模様であり、結實状態が不良であるから輸出向きは甚だ撰粒するの手段がある。

先づ玉蜀黍の大豊作は一九三〇年乃至三一年の一千〇六十六万噸が今迄の記録で、其の耕地面積は五百五十七万町歩であつたが、昨年度は平作であつた。從來玉蜀黍の耕地面積は最近五ヶ年間平均五百八十九万町歩余で、同平均生産高は七百六十一万噸であつて平作の統計を示してゐる。故に本年度の收穫が平作であるとすれば七百方噸以上の収量を見るべからうが、然し昨年末より本年度に入つた期節即ち、玉蜀黍の南花期及び結實期の天候不順と北部の蝗害の被害状態を推測しての實収は六百方噸以上は出ぬと思はせねばならぬから、茲に平作以下であると云ひたい。

其の結果は昨年五、六月頃から天
 佑的に現れた所謂天佑景気の望
 みは余り期待されぬ。其れは北半
 球の豊凶如何に拘らず、当国産は
 子粒が不揃ひで且つ價が例年比
 して劣つてゐるからである。
 尚世界殊に北米に於ける現物
 庫高も減少を來して居り、又北米
 に於ける本耕種は本年も不作の報
 が傳へられてゐるが、彼の税関障
 壁が撤廃されぬ以上、当國産三蜀黍
 市價の強化は無理である。

(イ) 亞麻仁 亞麻仁は小麦、玉蜀
 黍に次ぐ農産物であるが、普通
 の普通の農産物でなく、特種農
 産物である。其の主要生産地は当
 國と印度とがあるに過ぎぬ。料
 面積は印度の方が多し年があるが
 生産高は當國が他に一頭軸を抜き
 世界生産高の七割を占めてゐる。
 當國に於ける料面積は最近五
 ヶ年間平均三百〇三万歩、生
 産高は五ヶ年間平均百七十七万
 九千二百歩で、本年は料面積が二
 百九十五万歩であつて、平均以上
 あるが、用途が普通作物と異な
 るが、好況時代の景気は大敵であ
 り、以上同じ作物では望まれぬ。
 又本作物は豆科植物に属するが、
 其れが、連作が出來ぬ土地利用上
 の欠点があるから、當國のパンバ
 スを以つて、其れに増殖出來ぬの
 である。孰れにしても、余り有利な農
 産物と云はれぬ。

(ニ) 燕麥 燕麥は近來減耕の
 傾向にあるが、之は
 牧畜業に關係深く、農業狭
 義の意味に於ては上の利用は一
 般に無いと云つて、位に關係
 が浅い。而して耕種上及び輸出
 には於て四大農産物であるから、
 單に特畜維持上云々すべきでは
 ない。

最近五ヶ年間の平均耕種面積は
 百四十八万歩、其の平均生
 産高は九十五万担であるが、昨
 年の播種面積は百三十五万歩、
 收穫高は九十七万担であるから、
 年以下の統計である。雖も收穫
 する牧地を考慮に入れれば、平均
 である。尚、牧草用として收穫せら
 れるものに、大麥と裸麥とがあり、
 双方共年々増殖され、同時に收
 量も増加し、輸出高も多量とある
 に至つた事は注意すべきである。

二、國內消費と輸出高
 氣象農業集約農業の如何に同
 はず、農業集約自然障害の有無に因
 り、豊凶の正別を劇然たらしむる生
 産高は、殊に當國の如き、固足
 る有する食糧、原料生産國にあつ
 て、豊凶の如何は直接國庫に大なる
 關係影響を及ぼす事は上述した通
 りである。

夫れパンバスの如何に地味であ
 り、紙幣ありと云つても、當國の富
 力には制限があるから、急激な増殖
 は起せられぬと共に、年々増加す

る人口は國內消費量の増加を余儀
 なくする為め、消費定量の余剰の
 量が國外輸出高とある。故に豊凶
 の如何は輸出高の多少を決定する
 に至る。主要農作物である小麦、
 玉蜀黍の國內消費高は播種用の
 種子も含まれ年々増加し、ある
 先づ小麦は最近五ヶ年間の統計
 を見ると二百三十四万担から二百
 六十万担に達し、現在國民生活
 安定たらしむるには種子と共に二
 百六十萬担を準備せねばならぬ。
 夫れは耕種面積八百万歩と假定
 した場合に於ける優良種子五十六
 万担と純消費量としての二百〇四
 万担とであつて、之れ以下では國
 民生活の安定は期せられぬから、
 他の余分が輸出高とあるのである。
 故に最近の輸出高は消費量の増
 加に比例して減少してゐる。例
 らぬが、一九二九年の七百十五
 万担の輸出記録以後、昨年度の
 五百十八万担が特記に價する
 のみで、他の四ヶ年間は不作で年
 百万担にも達しない輸出高であ
 るに、不況の年であつたから、當
 國一般經濟界の沈滞も察せられ
 る。

玉蜀黍は小麦程國內消費はされ
 て居らぬ。最近五ヶ年間に於て
 百三十九万担から百四十三万担で
 増加率は極めて低い。
 其の輸出高は三〇年度の五百七
 十三万担、三一年度の九百〇五万
 三二年度六百二十一万担、三三年度
 五百三十七万担、三四年度の四百五
 十三万担等である。昨年の輸出高が最
 も少い。即ち不況時に製作で天
 時に不作であつた事が判明してゐ
 るから皮肉である。若し昨年度が
 超製作であつたとするれば、當國は眞
 に天佑であつたのだが惜しむらく
 は、不足であつた。本年度の輸
 出高は如何か未だ判明せぬが、天
 佑は稀、遠方にある事は確であ
 ると云ふ得る。

其他亞麻仁、燕麥は國內消費が
 年々減少し輸出高が増加してゐる
 大麥、裸麥は國內消費が増加して
 ゐると同時に、輸出高も増加して
 ゐるから、農業の動向も推察するに
 足る。

三、最近に於ける
 四大農産物の平均市價

當國の農産物が下落し初めたの
 は一九三〇年の九月革命以後から
 である。昨年一月農産物の最低價格法
 定される迄は、実に混濁たる市價を
 有し、農業恐慌のさへ聞かれた程
 だつた。其れは革命後、農作の
 年があつたのに加へ、北米合衆
 國の施行せる當國農産物殊に玉

玉蜀黍に對する税関障壁が最大打撃
 だつた様に思ふ。
 故に現政府は此の俵放任する時
 は、當國農業恐慌を更に誘致す
 る畏れありとて、茲に最定價格を決
 定し、農民を救済すると共に地方
 に空地の出現せざる様努力したの
 は、流石東農國たる意義を深から
 した。同時に今迄暴利に近い借
 地料が三三年来漸次自ら引下げら
 れて、農政の缺陷も補ふに至つ
 た。其の結果土地即ち地價も下落
 し、土地資子が急率とあつたのは
 不況時の幸と云はねばならぬ。茲
 に於て最近年度の平均市價を示
 せば、大体左記の通りである。

1935年	1934年	1933年	1932年	1931年	1930年
六九	六二	五九	六八	五九	八〇
四八	五六	四〇	四五	四〇	五七
二九	一三	一〇	九三	一〇	七二
五五	五五	四〇	五五	四四	四五

(但し年平均市價單位は、一九三五
 年度は四月迄の平均市價)
 右の表に依り當國主要農産物の

市價の高底は判然すると雖も此の
内小麥市價の最も下落したるは一
九三三年三月の四ペソ九六仙を最
底とし、昨年八月の七ペソ六〇仙
を近來に於ける最高市價とし現在
は七ペソ三〇仙の縮、後高の氣合
ひにある。

玉蜀黍は一九三三年十月に三ペ
ソ五七仙が最底で、昨年八月は七
ペソ一七仙の強氣を見せ現在四ペ
ソ八五仙強氣含みの後安と云ふ様
様で手斷が出来ぬ。

燕麥は一九三三年六月に八ペ
ソ七四仙が最底で、昨年八月は四
ペソ五八仙が強氣であり現在一
ペソ九〇仙の保合にある。

燕麥は昨年三月に三ペソ三九仙
の強氣を見せ同八月六ペソ六〇仙
の強氣は近來の好氣で、現在の五
ペソ四五は強保含みの形である。

尙之等主要農産物の一般的下落
は一九三三年で、三四年度は法定
最低價格實施に依り平穩であつた。
斯くの如く革命後農産物の急落
は實に深刻であつたが、其の結果
借地料の引下げが余儀なくされた
事は既に述べた。されど下落直後
は尚好況時の借地料が継続し、不
作と下落とに依りて借地生産者の
打撃が最も甚しく平價さへ保ち得
なかつたのである。

要するに当國農産物の平價は、
夫れ等生産の基礎を成す土地即ち
地價に關係を有し、豊凶と市價の
高底に因り平價に前さるる生ぜしむ

る争が甚だしい。されば長年に亘
る農産物の不況は、此の間借地生
産者を破産せしめ或は借地料支払
不能者を続出した爲め土地所有主
も破産せしめんとした。加ふる
に牧畜業の不振に輪をかけては
地價が年次下落したたのは吾人の印
象未だ新たざる所であり、現在と
雖も亦だ好況時の半額程度で漸次
強氣に向ふ氣運がある。

此の地價の下落は従ひ借地料も
漸次引下げられ、今日では好況時
の四割乃至五割位低下して居るか
ら生産原價が安くなる筈である。
故に本年度が若し農作であつて原
が優れてゐると假定すれば、小麥
の現價は平價以上を割り、玉蜀黍
は平價、燕麥は平價以上、燕麥
は好價を得と云ふところである。

さて平價と云ふのは平價指數の
意味でなく、生産原價に生産者の
労力を加へられた利得の歩合が含
まれた意味であるから、豊凶の如
何は一年間に於ける農家の消費
経済に影響する事大なりと云ふ得
る。何と云へば農産物の市價が例
へ廉價であつても、豊作の年に於
ける生産者の経済状態は不作の年
に比し市價騰貴の時よりも円滑であ
る場合が多い。是れ尙國の如き機械
農業國に於いて其の傾向が著しい
が、それは農家の生産費に差額を

生ぜしむるからである。
勿も豊作の年に於ける生産費は
増収の度加はるに從ひ、單位面積
或は收穫量上收穫費の歩合が減じ
て生産費定率を縮少し利益がより
多くなる。も之に反し、不作
の年は減収の度減収する、に從ひ
收穫費を高めて收穫を招く事と
り、利益と收穫との兩者の縮きは
益々大となつて行く事は周知の事
実である。若し不作で市價下落し
て居る際は收穫せざるを利とする
場合があるから斯る年は國內現物
は不足して在庫高減少に因り國民
生活の安定をさへ欺くに至り、此
の際に平價も原價も解消する場合
が多いとも限らぬ。茲に於いて農
産物の豊凶は單に之れが直接生産
者に限らず國家に重大な關係ある
事を記憶せねばならぬ。

農産物の動向
前述した處に依り過去に於ける
農産物の不況と現況は購けむがら
解された事と思ふが、同時に
今後尙國の農産物はどうか向う
に動くかに就いて少しく考究して
見る。

政上の缺陷が再び動搖しつゝ、ある
懸念が横はつてゐる。其れは尙國
現在の村外貿易を檢討し、本年度
の耕種状態を推察する時、心に浮
ぶ疑念が晴れやうぬからである。
抑、尙國の村外貿易の年中行季
は各年毎上半期に於いて輸出超過
し、後半期に輸入超過を成すが常
である。(但し畜産物好況時は後半
期半ば) 其れは尙國の主要産物
である農作物の收穫直後で、恰
も欧米諸國の在庫品中残るは古品
か或は不足等の好機に生産せらる
地理的關係ある現況は外ならぬ
そこで現在の(上半期三月迄)対
外貿易の趨勢を昨年全期に比較す
るに、本年三月迄の貿易額は、
七、四九、九千九百(紙幣)で、昨年
度は、六、四四、一七、一、千、差引
七、〇八、二、九、千、の増額を示し、
其の増率は一割一步に當たる。此
の内輸出額は本年三月迄に、
四、二八、五、一、八、千、で、昨年同期
三七、九、八、八、三、千、差引は三、
〇、三、六、四、千、で、増率は七分七厘
の割合である。輸入額は、
二、八、六、四、八、二、千、で、昨年同期は
二、四、六、二、八、七、千、差引四、〇、一、
九、四、千、で、増率は一割六分三厘
の割合である。結局本年三月迄の
輸出輸入の差額は、一、四、二、〇、三、
六、千、の増額を示し、昨年同期
は一、九、一、五、九、六、千、の増額に比
すれば、昨年度の方が増額九
五、六、千、増額である。

此の現象は昨年同期よりも本年度
の一般経済が好轉してゐるを物語
るのである(云ふ迄も)。尚輸出増額は昨年同期に比し、
農産物の市價が一般に騰貴して
ゐるので先づ、小麥一割二分高、
玉蜀黍四分高、燕麥四分高、燕
麥一割五分高、大麥一割五分高、
燕麥一割二分高等で、輸出上治況
を呈してゐるに過ぎぬ。されば後
期に如何程出超するかの問題であ
るが、現況を以てすれば近來に
ぶつ出超が行はれ、入超期たる後
半期迄強氣押しに進む様に見受け
られる。

其の帰結として本年度に於ける
耕種面積は昨年度の夫れに比し、
非常な増額が行はれると思ふする
のである。此の趨勢は今冬期の天
候如何に依つても決せらるゝと雖
も、本年程重農業及び分配農業
の擴張してゐる有様は近來に見
なかつた現象だからである。それ
若し來年が起豐作であるとすれば、
尙國一般経済は茲に回復せられ初
めて今迄の不況が忘らるゝに至
るであらう。其の結果、尙國農業
へ轉向しつゝ、あつた農業も再び
單式に還元し、一層改良性を帯び
るに至るは明らかである。何と云
へば、多く本年の耕種工作は牧畜
業の回復を企図せんとする牧畜家
や資本家の耕作陣が大面積に巨
傾向があるからである。
是れ北米の(改頁五段へ続く)

農産物の動向
前述した處に依り過去に於ける
農産物の不況と現況は購けむがら
解された事と思ふが、同時に
今後尙國の農産物はどうか向う
に動くかに就いて少しく考究して
見る。

政上の缺陷が再び動搖しつゝ、ある
懸念が横はつてゐる。其れは尙國
現在の村外貿易を檢討し、本年度
の耕種状態を推察する時、心に浮
ぶ疑念が晴れやうぬからである。
抑、尙國の村外貿易の年中行季
は各年毎上半期に於いて輸出超過
し、後半期に輸入超過を成すが常
である。(但し畜産物好況時は後半
期半ば) 其れは尙國の主要産物
である農作物の收穫直後で、恰
も欧米諸國の在庫品中残るは古品
か或は不足等の好機に生産せらる
地理的關係ある現況は外ならぬ
そこで現在の(上半期三月迄)対
外貿易の趨勢を昨年全期に比較す
るに、本年三月迄の貿易額は、
七、四九、九千九百(紙幣)で、昨年
度は、六、四四、一七、一、千、差引
七、〇八、二、九、千、の増額を示し、
其の増率は一割一步に當たる。此
の内輸出額は本年三月迄に、
四、二八、五、一、八、千、で、昨年同期
三七、九、八、八、三、千、差引は三、
〇、三、六、四、千、で、増率は七分七厘
の割合である。輸入額は、
二、八、六、四、八、二、千、で、昨年同期は
二、四、六、二、八、七、千、差引四、〇、一、
九、四、千、で、増率は一割六分三厘
の割合である。結局本年三月迄の
輸出輸入の差額は、一、四、二、〇、三、
六、千、の増額を示し、昨年同期
は一、九、一、五、九、六、千、の増額に比
すれば、昨年度の方が増額九
五、六、千、増額である。

此の現象は昨年同期よりも本年度
の一般経済が好轉してゐるを物語
るのである(云ふ迄も)。尚輸出増額は昨年同期に比し、
農産物の市價が一般に騰貴して
ゐるので先づ、小麥一割二分高、
玉蜀黍四分高、燕麥四分高、燕
麥一割五分高、大麥一割五分高、
燕麥一割二分高等で、輸出上治況
を呈してゐるに過ぎぬ。されば後
期に如何程出超するかの問題であ
るが、現況を以てすれば近來に
ぶつ出超が行はれ、入超期たる後
半期迄強氣押しに進む様に見受け
られる。

其の帰結として本年度に於ける
耕種面積は昨年度の夫れに比し、
非常な増額が行はれると思ふする
のである。此の趨勢は今冬期の天
候如何に依つても決せらるゝと雖
も、本年程重農業及び分配農業
の擴張してゐる有様は近來に見
なかつた現象だからである。それ
若し來年が起豐作であるとすれば、
尙國一般経済は茲に回復せられ初
めて今迄の不況が忘らるゝに至
るであらう。其の結果、尙國農業
へ轉向しつゝ、あつた農業も再び
單式に還元し、一層改良性を帯び
るに至るは明らかである。何と云
へば、多く本年の耕種工作は牧畜
業の回復を企図せんとする牧畜家
や資本家の耕作陣が大面積に巨
傾向があるからである。
是れ北米の(改頁五段へ続く)

何故百姓は儲らぬ?

必要なる農産物の共同販賣統制

在メンドサ 稲 富 忠

「トマテサルサの加工場が、出来るもんだから俺達は喰へぬ様になるんだ。俺達は喰へぬやねえ、馬に喰はせる牧草も、冬に「ハモン」にする豚公を肥す為の「ハモン」にする豚公を肥す為の...

十町歩の牧草園を持つてゐる百姓さんが、昨年のトマテの耕作販売が余りの好成绩で多額の収入があつたものだから、今年も十町歩のトマテを作つて大いに金を儲けてやらうと思つた十町歩の牧草園を全部トマテ畑にし、牧草やマイズは結露安いんだから充分トマテの収入で買へるんだと、寂らぬ程の成算で大いに準備してゐたところ...

を放棄し、くちやちやせず、斯る結果予定収穫の半分もトマテ加工場へ搬入出来ず、或はトマテ加工場と契約して居らぬ百姓さんの如きは、其の耕作面積より一個のトマテも収穫販売せよかつた構ふ人もあるとの事、之れも例年ならば「ブエノスアイレス」の市場に出荷しても...

勿論果樹の自作としてトマテを作つてゐる人は、或る程度は果実で収入があつたかも知れぬが、トマテ専門に牧草園を壊した構ふ人は、牧草の種子は高價だし、牧草は不足するし、一町歩のマイズさへも耕作せずにトマテを作つたと云ふんだからそれこそ「俺、今年の冬が越せぬよ」と悲鳴を挙げてゐる百姓さんが多く見受けられる。斯く云ふ筆者も勿論その一人ではある。

任はある、わたくしトマテ会社自身、当州農務省の技師を招聘して、そのトマテの播種栽培法を説明改良せしめ、それが為めトマテを作れば一町歩何べ儲らん...

「百姓の来年」と云ふ。これが我々のモットーであり又我々は斯く希望すべく鍛錬せしめられたのである。百姓は来年への希望があつてこそ豊作飢饉にせよ、旱魃飢饉にせよ、洪水不作飢饉があつたにせよ我々は粉骨砕身して一度の運試しが出来るとある。此の来年への希望が燃えつたら百姓ほど眞に馬鹿らしくて金の儲けから仕事はよく、養育するより仕方ないが...

「来年は今年の様に成功はせん」と云ふ意気や希望で、成功を望む人ではあるが、失敗を繰り返さぬ様に計画し努力する(勿論失敗し、その事は成功と同じ事ですわね)...

今当地の各百姓さん仲間にて、或は州政府のお役人方にて、我々百姓自身の幸福の爲めに、所謂「儲る様」に、故国日本で云はれる「農村振興政策」「農村経済更生政策」として色々各種の奨励施設が論議せられつつあるが、筆者の思ふところは、その根本問題は農産物の商品化及び共同販賣統制の解決にあるんぢやないかと思ひます。勿論当地には未だ抑人の果樹園同業組合等もありません。又今の庭園立経営にある人達で生産期にある果樹を所有してゐる人は僅少で、置にその果樹の同作物たるメロン、トマテに過ぎませんから未だかゝる出揃組合或は販賣組合で、ものは必要である時機尚早だと云はれるでせうし、



(前頁五段より続く) 連年に亘る気象上の障害と、赤露の集團襲撃の不振と、濠洲に於ける減収に結果する世界的穀物在庫高増減と云ふ自然調節の賜である。されど茲に注意せねばならぬのは此の際農業倉庫の完備と、鉄道運賃の引下げであるが此の二問題が解決せざる以上、当國農業の多角農業への轉向に対しては今尚大部距離がある。同時に農業上年々記録を新たにして、ある大麥及び裸麥の耕種が増進され、六大農産物として当國貿易の中核となつた場合、當國の農業は多角農業へと進歩し、茲に畜産業と共にパンパスの富源は益々開発利用せらるであらう。

インカ帝国最後の皇帝に就いて

オ四百五年に際してラパス一九三三年六月
アルト・ロホ・ホス・スキ・依、同二十五日
ラ・シオン表

宇花 譯

報時丁然尔

(27)

西國の征服時代に於ける古代ペルーの皇帝、即ち最後のインカたるアタワアルパの生活と業績に關しては之を知るべく誠に至難である。所謂史籍に據るも其知り得る所のものは殆どない。唯多少信頼するに價すべき資料と謂へば畢竟悉く其の最期に近づける當時のもの、就中西國遠征隊の掌中に浮囚の身となり、而して遂に刑戮さるゝ迄の僅か二百二十一日間に於ける傳記大れである。

孝態斯の如く不れば此大アナンデ入を股に掛け、其威望を四裔に振へる古代南米最後の巨頭アタワアルパ帝を中心とする実録、又は文書なるものは遺憾ながら微々として取るに足るものはない。

現在に於て吾人の知り得る凡ての物は概して其時代の時事記者達の文筆に於るもの、換言すれば其作者たるや多くは土着人の言語に通せず、習慣を知らず而かも人種的特殊固有の性向を解せず、爲に勢ひ彼等と親しく相接するの機会に乏しき者の手に成れるものなれば其の眞実性は勿論、既にその出所にしてすら吾人の信憑するに由

は不完全なるコロンビア前古史に從へばアタワアルパの先世即ちインカ皇統最後よりや二番目の國王である。

此のクハバック帝は自國軍の統帥として親征中、キートに覇を振ふ某酋長の娘パチアとの間に一子を儲けたのであつた。而してア史家の或者は此の王子の名をアタバリバと稱し、又其の多くは之をアタワアルパと謂つて居る。

當時のクロニスタ達は次の様な事を述べて居る。それは『若い権威家ウアイナクハバック帝は彼のオニ皇后ラウワ・オリヨとの間に嫡嗣たる王子を得、之をインティ・クレーシウマルバ(Capitán del Sol)と命名した。而して其後彼の従妹との間にも一子を挙げ、之を名づけてマンコインカと呼んだ。則ちアタワアルパは是等の二王子を長上として生れたのだ』と、語りは少し横道に這入るがクロニスタ達の記述を他所に、インカス帝國のウアイナクハバック帝登祚前に關する或る一事を試査して見よう。但し是とて其眞に一傳説として聞き得るに過ぎぬものではあるが、此の傳説の起因たるヤインカス帝國研究に特に考察と調査に價ひすべき重要な資料であるから、と言ふのは、史家の多くはウイラコチア・インカ(即ち皇統オハセと謂ふて居る、然るに西曆十六世紀の初期南米大陸に上陸せる西國遠征

片山不老	花井貫一
祝 独 立 祭	
瀧波文夫	美戸坂夫
宮本又喜	

25 de mayo de 1935

El "Argentin Ojivo"

Año IV No. 571

(22)

隊はインカ帝国に依つてヴィラコチアスなる名を浴びて迎へられたのであつた。勿論ヴィラコチアス語は其の寓意として「海の泡」である。併し此の場合「海の泡」に出した人又は「海外の人」である。彼等は「海外の人」と解釈すること安当と思はれる。而かも此名は現時に於てもアンデス山地方に於ける土着人の呼称である。歐洲人又は改米系人に対する代名詞、吾未だ嘗て他人種に接觸せる経験なき土人と雖も尚且つ白人に對しては普通ヴィラコチアスと謂ふて居る。斯く觀じると、ヴィラコチアス帝は海路を辿れり外人であつたと想像される。則ち彼は、彼の徳高の智能と彼の勢力とを藉に一般人民の上に其の統治權を強制的に把握したらしい。其の公正風の繼承に由る皇帝ではなかつたらしい。況んや諸地のインカスは帝國の史的傳説に依り隔なく詳述されて居るにも拘らず、ヴィラコチアス帝の登極経路は今以て深遠なる神祕の鍵に属されて居るのだ。唯ヴィラコチアスは偉大なる智慧の所有者にして、當時子言者として又は易者として認められて居た事と、此インカは彼の父なる者より帝國を横領した……と言はれる如く其王座は自己の権力的行爲の賜物であつた事とを、彼の傳説は教示して居る。

彼に關する他の事實として特に

諷刺的なるは、彼は、茲幾人かのインカス統治後、必ずや他の地の人間が此処に渡來するであらう。而して夫等の異國人は勿論我が帝國を支配すると同時に、我が我國の教化に一大変化を來すであらう。と予言して居ることである。想ふに是れ、彼ヴィラコチアス帝は西洋人よりも証する裏書ではあるまいか。又殊に興味を引くはヴィラコチアス帝時代に到りて初めて金に貴重なる價値を付した事である。僅かに其の時代よりして銀と同様に大々的に採掘し始めた事實である。彼の火規模なるインカス帝國の礦坑工事、其の精練場、その電線、或は彼の有名なコリウアイラチアス若しくはコルケアイラチアス(前者は鍊金用風の電線、後者は鍊銀用風の電線の意味、征服時代の初期よりその末期にかけて土人は強風の吹き荒ぶボトシの小山の麓に無數のウアイラチアスを掘き揃べて居た。其の遺望は殆ど澄み渡る秋の夜に垂れ下る数知れぬ星の如くであつたと云ふ。ウアイラチアスとは皮革製の大編斗を備へ、吹き来る風を導入して熔爐の火を煽る式の燒土の小籠の事である。斯くして得たる銀塊は諸地の如何なる式の電線のものにも其賣に於て遠從を許さざるものであつた。等は比較的近代の物にして、先づその形跡、外觀は六七世紀、それ以上の経過は絶対に疑問である。

西國の冒險家ピサロ(一四七五—一五四一)のペルーへ踏入せる前世紀中に於て南米大陸の西部沿岸は西歐人に依つて訪れられて居る事は論外の事實である。是れに關しては筆者の著作たる「ゴロン」の序に於て詳述して置いた。ウアイラチアス帝の古代及太古時代のヴェネチア人の工手を經た「アーグリ真珠」が西國の遠征植民時代に先づ基地に埋没されて存するを見るもその証據である。又其の墓下には多少の差異こそあれ西國の古傳たる地上の樂園を表現する繪画に染む織物の発見された事もその明白なる一証據である。

ウアイラチアス帝は或年の夏、憂き病に罹らぬトウミパンバの風景を友として避暑中、水上の家を乗りて航遊する船中の人間、ヴィラコチアス帝が沿岸に上陸した。其の報告に接した。其の時彼は彼の祖父の祖父にあたるヴィラコチアス帝の予言を想ひ出さずには居られなかつた。而してその予言の古釘に痛く胸を打たれたのであつた。

要するに斯の如き級上の事實は悉く此種の問題に關する風説を考察の上、期せずして或何物かを提供する所あるのみならず、引いてはゴロンプスの前記者云々の史學的問題を解決に導くべき新しき

研究資料を供給するのである。時事記者連の說に従へばヴィラコチアス帝はアタワラルパ帝を數へて後方よりオウセの皇帝である。云々。其皇帝以降の諸世に關する余りに長引く結題の道草は之を茲に打切ることとする。而してその本稿たるインカス帝國最後の皇帝であるアタワラルパの人格と生活、而して聞くも哀れなる彼の死に立ち入り以て來に含む望を運ぶことにしよう。(続く)

TINTORERIA
HOLLYWOOD
DE
T. FUKUSHIMA

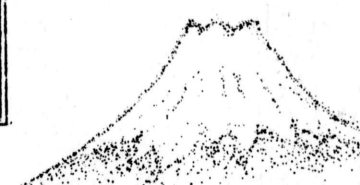
福島爲植

PASO 167 U.T. 47-4730

KATO YEN
PERÚ 677

IMPORTADORES
GENERALES
DE
ARTICULOS
JAPONESES

U.T. 33-0291



祝独立祭

林 甚次郎

孤立か發展か 日本の政策論に対する批判

田川 清

一時吾が祖国存亡の危機とまで吾等の杞憂を招いてゐた日本の非常時、滿洲事変後三年にして今や漸くその緊張を解かれたかの觀がある。回顧すれば吾等の聯盟会場に於て、十三村一、四十二村一と云ふ孤立無援の立場に投り出され、やれ國際平和の擁護者だやれ經濟封鎖だ、日本怨嗟の雜音に悩まされたのは早や過去の物語りとあつて、大凡一過後の日本の地位は今や經濟的には五大洲を横行調歩し、政治的には極東問題に關する限り悠然その王座を占むるに至つた。

日本が断然國際聯盟を脱退してまで遂行した國策の成果に就いては世界の識者間に今尚兎角の批評が絶へない。獅子に獲物を奪はれた狼の如く徒らに咆哮した列強の目前にこれ見よがしに共陸する滿洲帝國の前途は、未だ全面的樂觀を許されぬ。現状にありと云へば極東政策に踏み出した日本の足場が詳々たる前途の試練に遭進しつゝある事實を認むる者は、敢て吾等同胞のみではあるまい。

最近見る南京外交評論誌上に現

策に頑丈な杭を打ち込んだ。此の打ち込まれた杭は、將來動きの來るも來らざるも一に日本國民の心掛け一つに由ることは今更喋々を要すまい。

滿洲事変突發以來連日集めたアルゼンチン新聞の対日記事には底の見えた廣告と御氣味と外、余りにも認識不足の故意の叙述が多すぎた。之れが英米資本下の不自由編輯者の同情すべき立場から、心あらずも演ぜられたジャーナリズム傾向であつたと云つて終へばそれであらうが、吾等は彼等に通過せぬ日本文藝の一種も二種も抗議し可き教養の脱線記事を見送つて來て居る。

日本の風俗に就て、生活に就て北米仕込みのフナルムを通じ又半可通な著述書に據つて俄かブクリの日本通の脱線はまだよつとして、苟も國際政局を論じ言論界に登場せんとする一流記者にして、錯誤せる認識を弄し又は一國の政治外交を故意的に誹謗するが如きは始めから排斥す可き事柄であらうと思ふ。

然るにアルゼンチン國が持つ誇りの一つである新聞ラ、プレスナ紙だけは、時に電報欄に於て脱線したことはあつてもそのコラボラシオンと論議に於ては確かに稱賛す可き權威を有して來て居る。茲に一九二五年五月七日号の

祝亞國獨立祭	佐々木米松	古川三郎	庄野貞雄	岩瀧鉄雄
星 喜六	豊島喜平	菅沼久太郎	白鳥幸夫	小林敬吉

論説欄に出た「ボリナカ、ハボネ」の一文があるが、これを讀んで直ちに日本の東洋政策に就いて共鳴してゐるものと測断する事は許されぬとしても、現下の國際問題に通曉して明瞭に極東の現狀を論じてゐる長は、吾等が無條件で彼の卓見に敬意を表する事を許されるであらうと思ふ。左に其の全文を訳して本稿に与へられた紙数を充たし度。

日本の政策 ラブレナ紙

今や全歐洲の諸國が混沌たる國際關係の解決に等しい今日、極東に於ては賢明なる爲政者の方針と、忠勇比類なき國民の國家的覚醒せる多年の犠牲が成果を生んで世界の強國となり、果ては遠く歐洲の問題にまで重要なる役割を演ずる一大國家が抬頭した。吾等が問題とするのは即ち日本帝國を指すのである。

日本多年の宿望として今日の成果を招來せしめた原因は種々ある。曰く、多年日露國交の惡とあつてゐた北鉄の買収に據つて日露帝國以來の暗雲を一掃した。曰く、火急を告ぐる歐洲問題に多忙にして極東に向つてお定まりの容喙を以てゐる政治的余裕なき英國の窮境、曰く、空前の不況時代に遭つて國家經濟再建に等しい無く、其の習性となりつゝあつた極東問題討論から退却するの勢むぶき状態に立至つた北米合衆國の立場、我等今歳一週の好機會を利用するに敏ぶる東京の爲政家は今や前進百歩堂々とその確固たる國際地位を築き上げつゝあるのである。

思ふに一九一四年以前の世界平和なるものは所謂三國協約、三國同盟の兩天秤に據つて其の均勢を保ちつゝあつた。當時の日本は一方に日英同盟に繋がり、他方に日露、日佛兩協約に據つて其の立場を守つてゐた。然るに今日の日本は全然一國主義の自由の下に在る。吾等は固く、日佛協約を締結するもの、存在も日本の行動を束縛するに何等の効力無きものと信ずるものである。

大戦後世界平和の最大敵は國際聯盟にあつた。然し、我が國際紛争解決に際する毎に失敗を重ねて来た國際聯盟の權威たるものは今や低下してオニ養の落ちた。何と云へば聯盟の無力に受

- | | | | | |
|-----------------------|---------------|---------------|---------------|------------------------|
| 祝独立祭
大島 健
梶原猪太郎 | 祝独立祭
平川 末友 | 祝独立祭
新垣 良勇 | 祝独立祭
山本 喜平 | 祝独立祭
日高 喜作
河野 慶治 |
| 祝独立祭
大城 忠一 | 祝独立祭
大城 永清 | | | |

のである。果然、日本の東洋政策は益々その成功を吾等の眼前に現出しつつある。今や日支國交は円満なる軌道に上りかけた。次に來るものは内外兩蒙古より支那東地の対日好轉であらう。

是くて、歐洲及び北米の諸列強が現下の難問題を解決して、政治的余裕を生じた場合当然着目するであらうところの東洋は、日本と云ふ嚴然たる主權者が悠然と着座してゐるのを發見するであらう。又單なるアメリカ問題にさえずる嫌は彼等は東洋問題に對しても不本意ながらも袖手傍觀するより外無き現實を自覚するに至るであらう。

一九三五・五・一七
ヒンジャーマリア市にて

記憶を辿りて

仙骨

然して 今日より

△板垣伯と「スマーク」公との回答
明治十五年改革にて遺難の際、
「板垣死すとも自由は死せず」と
豪語せし故板垣伯は、其後意氣
揚々欧米を漫遊し、各國の大政治
家に接し特に英國に於ては「アラ
ドストン」より懇切なる政治上に
就いての意見を聞き、最後に独逸
に赴き、当時威權赫々飛鳥を落す
が如き夢望ある鉄血宰相に面し、
一應の機務後短刀直入政治に就て
の第一の要件を問ふ、宰相言下に
答へて曰く「金より」オニは何ん
で御座るかと同へば曰く「金より」
オニはと問へば曰く「金より、苟
も一國の大政治家たらんと欲する
者は國庫の輸入の半分の私有財
産を有し、ゆゑに應じて自由を在
に金鉄を使用し得る程の者にあら
ざれば、内政も外交も満足に出来
得るものに非ず」と宰相の此の言
を聞き貧乏板垣は胸いた口が塞が
らず、舌閉口頓首百拝せしとの事
あり。

△鉄血宰相の骨牌遊び

或問題解決の爲め露國政府は該
判を賣として伯林へ向け、當時の
外務大臣を派遣せり、愈々明日談
判に及べんとする前夜、鉄血宰相
は露國の外務大臣を晩餐に招き、
食後骨牌遊びを催す、露國の大
臣の辭かに骨牌を弄し居るに反し、
鉄血宰相は獅子奮迅の勢を以て骨
牌を取捨つ、露國大臣は此の勢を
見て心中密かに恐れるを明日の
談判は到底露國に有利なる条件を
結べぬ事と覺悟せり、果せりか
鉄血宰相は翌日談判の際、露國政
府に不利にして独逸政府に有利な
る條件を結びしとの事あり、畢竟
骨牌遊びの利用によりて意氣既に
露國外務大臣を呑みしなり。

△井上公使の一言能く

日露戦争直後、独逸宰相「ロエ
ー」侯は、井上公使を主賓として
一大晩餐會を催す、此後宰相は
日本の將校は何れも少壯時代独逸

△改「リアン」氏と

大戦終結後独逸上りの賠償金に
関し、併國は能く高圧手段を執
り、英國は稍、寛容なり、或曰く「ロ
イ」氏に對し「牛乳を得んと欲せば
語つて曰く「牛乳を得んと欲せば
須らく先づ水と甘草とを牛に与へ
ざる可からず、何も与へずして牛
乳を得んと欲するは恰も木に倚り
て魚を求めんと欲するが如きのみ
豈に愚の骨頂にあらずや」と、「リ
アン」氏直ちに答へて曰く「如何
にも貴下の言の如し、然れど此の
牛に水と甘草とを与ふれば勿ち元
氣がき弱にて猛烈に衝きかゝるを
如何せん」と、同一答を五回噴笑せ
しとの事あり。

△都築氏と
砂港税関長との回答

明治二十九年頃と記憶す、伊藤
公は内閣を松方侯に譲つて歐米渡
遊の途北米砂港に上陸す、滞在數
日、在留同胞の歡迎は勿論砂港市
民の非常なる歡迎を受く、隨行員
には有名なる都築氏の外二三名あ
り、晩餐會の席上、都築氏は談笑
の裡に、砂港は緯度の奥より見れ
ば日本の北海道より北に位し、
冬期甚だ寒かるべき筈ふるに新
暖かふるは、畢竟日本より流れ來
れる黒潮の賜物なり、然れれば此の
恩恵に浴する米國市民は俄らく相
當の代償を日本に払ふべきにあ
らずや」と一大氣焔を吐けり、
時に向ふ側に座つて居りし砂港
税関長は、恭しく一種の後徐みに
顰口を閉つて曰く「貴國より代償
を御請求あらば此方よりは二倍以
上の輸入税を御請求申上ぐべし」と
妙意訂答、階堂を噴笑せしめし
との事あり。

祝独立祭
佐伯克太郎

祝独立祭 中川正雄	祝独立祭 小原謙助	祝独立祭 平十一郎	祝独立祭 大黒榮千代	祝独立祭 石井白帆
--------------	--------------	--------------	---------------	--------------

変不調 野牛生

変不調の判らぬ言葉ではある、此の言葉の如く世の中は訳の判らぬ事だらけだ。粗製濫造の見本の横丁云はれは日本の物産が今や廉

はれて居ないので、熊の魚差してあると世間では噂して居る。之は内田君の世間の事情が少しも判らぬ事と、監督者達の不誠意と云ふ事でも原因するが、実を言

此の見地から変不調に動せず、單一に於ても種民事業として其の完成せしめ人事を内田君に希望するが、君の職務を如何に。

吾輩の商業を論ずるは恰かも實業九平君の社会問題や教育問題を日面時事に連載して世人を硬然たらしめたに似て居る。然し吾輩の

日本の世間に対する種民政策、種々の河童の尻見を撤去の程、向來にも見受けられ、其は拓務省

然し内田君の仕事は種々の種子的で、或は種したものが皆無からり、魚差し強壯の名が奉りれるのも無理はない。

石井君は商務官時代、商業方面より種民の本業で、其の本業に熱心なる事、彼は遂にチヤコフ空

本業に専念し、非時時日本の外交陣、商業陣の第一線に奮戦し、不運にして戦死すると、いとほや

祝独立祭	丹野國雄	内藤鶴雄	徳門清英	坂本倉太	太田三太郎
------	------	------	------	------	-------

祝独立祭
長廣鈴
江中木



アマドネルの詩
「汝への内」...

星吉平 訳

LE
TIENES...

AMADO NERVO

TRADUCCIÓN DE:
K. HOSHI

★

Pues busco, debo encontrar.
Pues llamo, débenme abrir.
Pues pido, me deben dar.
Pues amo, débeme amar.
Aquel que me hizo vivir.

Calla? Un día me hablará.
Me pone a prueba? Soy fiel.
Pasa? No lejos irá:
Pues tiene alas mi alma y va
Volando detrás de El.

Es poderoso, mas no
Podre mi amor esquivar
Invisible se volvió,
Mas ojos de lince yo
Tengo, y le habré de mirar.

Alma, sigue hasta al final
En pos del Bien de los Bienes,
Y consuélate en tu mal
Pensando como Pascal:

" Le buscas? ! Es que le tienes ! "

I
見出すねばならぬ、捜すのだから。
私に用けねばならぬ、呼ぶのだから。
私に與れねばならぬ、乞ふのだから。
愛されねばならぬ、愛すのだから。
私に生命を賜ふた、其もの。

II
黙れ? 何時かは私に語るだろう。
私を試して見る? 忠実ぶのだから。
過る? 余り速くは行かぬだろう。
何故なら私の靈には翼があるのだから。
そして彼に續いて飛んで行くのだから。

III
誠に偉大ではあるのだから。併し
私の愛を避ける事は出来ぬだろう。
眼に見えぬくちで終つた。但し
私は山猫の眼を持つて居るし
彼を見る事が出来ぬばならぬだろう。

IV
靈よ! 最後まで順いべしだ。
實の中の實のあとを追ひて。
パスカルの様に考へて考へて。
御前の不幸中に慰安を得べしだ。
彼を探す? お前の内にあるのだから。

(註) 山猫の視力は壁をも通すと謂ふ傳説がある。
日本では壁に耳ありと云ふが英國では壁に眼ありと云ふ。山猫の傳説からではなにか知り。





へ詩 山の憧憬

羽水鉄跡

I
いつも
山は
瞑想して居る

私は解らふいけれど
くろくろとした
山の瞳
深い高貴が
寂しさを知る

いつも
山は静思して居る
私は解らふいけれど
深く覆む

山の肌
孤高な歌せる
言葉をかみしめる

II
いつの私は
見知らぬ親の横
山よ！
笑し敬み

朝霧のさむじろに
山は眠って居る

昨夜は
美しくしつゝ空であった
山々は黙然り更したことに
であらう。

朝霧のうしろに
未だ
山は眠って居る

一九三五年五月



素月生

よろこぶるメンドサの
秋の姿……
廣漠たるパンパスは
限りなく外へ
拓人の次野は……
用恬として展く

限りなく自然の中より
神祕の藝術を蔵す
培し土塊より
富は種して……
報酬ある自然の力

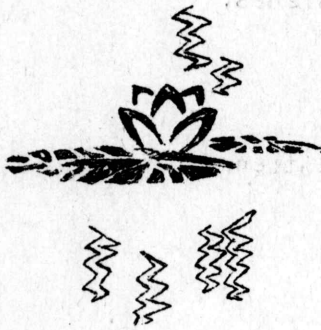
日頃蓄へし力尚
彼の秋に満つ……
鳥りあつてはならぬ
神は道ふるもの
希望は輝きて……
平和の戦の士

自然を相手に拓かれる
嬉しう床しい等……
馳せて起つべき生る社会が
出来る。

我等拓人の……
眞の藝術を掴まへ

平和の人類愛に
床しき世の具現のため
吉が拓きつゝある
メンドサの天地大和男子よ
明るき希望の光を浴びて
拓人の使命に生存する
我々であるのだ。

一九三五年四月二十九日



秋小景

日頃蓄へし力尚

秋風受けて咲き初めたり

空わたる秋風ありてパンパスの

廣きかたに夕きりの在り

風あれば木の葉散り初む此の日頃

秋は深みて村々寂いぬ

冷々する日向にありて吉子等は

薪 集めてはむれおれり

我々も露霜あり止すて秋深み

落葉悲しく路に散りし

木の葉みみ散りつくしたる木の同より

セロネバターの筆懐しく見ゆ

一九三五年五月一日

在メンドサ 素月生

徳いびき生活下ありて……

植へてし小菊柱つみたり

(服部是二郎 歌)

祖国電報

祖国四月の 財界情况

四月中貿易は下回織維原料の輸入激減に伴い支離的出超を見たり。結算輸出二億五百二十万、輸入四百八十万。

金融界、基調不變なるも、前月の異常なる需資引締の後を受け、事業上の金減少、政府資金の放出旺盛の爲め市場潤滑となり、「コーレル」本年の最低記録六厘五をを示す。

四月中計画資本二億四百九十万円にして、本年四月累計計は五億六千万円、昨年同月比は三億増加、中心は依然化学機械及び金属工業あり。

証券市場、田分利公債依然軟弱なるも、月半はより五分利債反振す。株式長期出来高依然減少し、短期増加、純中新東証書を發行。

物價は一般軟弱なるも月半はより幾分恢復、国内商品は米國の低落に低調を示したるも海外原料高に貿易商品反騰す。

四月中飲食雜貨物等送高約五百八十万噸、前月比は尙動少きも、右は天候不良、滿洲國皇朝御末朝休日多かりし爲めと見らる。二十一日の台湾震災は産業界

への影響なし。烏魯木齊は強固に保合し、月末正金運價、対米二十八弗四分の一、対英一志二片唱へ。

憂慮される来年度の 国防費と産業費の調整

(東京廿日) 十一年度に於ける国防費は前年度に於いては七億、陸軍は五億円と傳へられ、政府當局は於ては早くも膨脹する国防費と産業費の調整を憂慮して居る。十一年度の予算は十年度以上に編成難を予想されるに至り、高橋蔵相は内閣審議會に時機を見て国防と産業の調和策を諮問する可く決定して居る。

審議會の諮問事項は 地方財政調整問題

内閣審議會に諮問先づ諮問する可き事項に於いては、岡田会長は、補訓会長との間に協議し、あつたが、現下最重要問題として最近極度下振する地方の振興策を確立する前提要件たる地方財政の調整を審議する事が必要なりとの意見に一致したるのと同趣を提出する事になつた。

林陸相滿洲視察に出発

林陸相は廿一日午後三時、

東京駅、永田重務局長、大城戸滿重班長等を伴ひ、皇隊の配置状態を視察する爲め滿洲視察の途に就いた。

内外時報

伯國大統領の到着

伯國大統領ゲッソリオベルガス氏、外相、海相同伴廿二日午後二時武野の大歓迎を受け、特卒の護衛にアベニダアルベルアル街の宿舎、セレドニオ、ペレダ氏邸に向はれた。

待望されたヒットラーの 外交政策演説

(柏林廿一日) 本日國會に於てヒットラー總統は四月十七日の聯盟理事會の決議案に賛同し、獨逸政府の外交政策を演説した。其の内容は(一)ヒットラーはヒットラーは破棄したるには非ず、同条約は聯合國の条約規定の軍縮を断行せざりし事、依つて既に破られ居る。(二)ドイツは國際間の義務遂行を前提とする所の平等を要求する。(三)獨逸は不平等條約締結の意志は有するも、相互援助條約締結の意志は有せず。(四)獨逸は國際的なる軍備制限の會議には依然参加するも、その攻撃用兵器等時無事

の民を傷害する爆撃機の禁止を望む等十三ヶ条に達して居るが、併し獨逸では演説の平和的なるト對外の態度を保持して居る。

用かれた聯盟理事會と イタリ、エチオピア條約問題

(ジュネーブ廿十日) 廿日、第八十六回聯盟理事會は蘇聯代表リトヴィンフを議長として開會、ナヤコ同題、亞片運銷問題に關し日本の協力を求める事其他を論じたが、今期の前定事項には協定條約の賛成の件、六月ローマで締結するベヤダニエフ條約、地中海海國政治經濟條約の検討、ハンガリー、ユーゴスラフ問題等が含まれて居る。

(廿一日) 聯盟理事會に於てはイタリ、エチオピアの條約に關する解決を、イタリは國聯の確信を歓迎せず、公外相ラッブルの到着を俟つて、獨逸は新たな展開を見る事と予期される。

世界最大の飛行機 ゴルキーの墜落

十八日午後零時四十分モスコ飛行場近郊に於て、世界最大の飛行機マキシモゴルキー号は折柄戻り飛行を試み、あつた軍機に衝突、三百米上空より墜落死者五十五名。

祝独立祭

緒方義雄
田中菊次
桐原茂雄
中本勇
森正男
坂本政治
川村次平

祝独立紀念祭

舟戸巖雄
野崎文二郎
岩下重信
村山豊
右田納助
水野勉

雜報

第三回日会役員会 決議事項

去る十八日午後六時四十分、日会に於ては第三回役員会を召集し、左の事項を決議した。

(一) 日本小学校児童作品、プリサコ小学校所有の全園児童作品並に公使館所有の児童作品を合せ、廿五日に追つて展覧会を開催。(二) 廿五日午後三時より、児童教育に關する講演会及び父兄の座談会を開催。(三) 川北書記退職手当として二百ソ文給。(四) 役員会後、同会の決議事項覚書を各役員に送附する事。(五) 現在の商品置場を購買部のみの専用とする事。

因に同日、評議員会並に会館増築実行委員会も催された。

邦人青年の自殺 精神に異状の結果

去る十九日午後七時過ぎ、市内コリエンテス街二九二一番地、下宿昭和館に於て、精神中の和歌山縣人、齋藤清藏は精神に異常を來し、突然台所より出、燻道丁を取出し、便所へ飛込んだ。内部より悲鳴が起つたので駆けつけた家人は扉を開かんとして、内側より足にて支へる事とて、開かず出来ず、先

程の行動よりテツキリ文は自殺と推して、早速警官の現場を以て、カシテ扉を開けたる所、中に澤藤は刃腹自殺を遂行して、氣絶せ、重傷に陥り、救急隊に收容されたが、救急隊、覚悟の自殺する旨を述べて絶命した。

清藏は三十三才、独身、二年前に脱船したる後、英國に在りて、武市近郊の花園に居りて、あるが、四日前に武市同館に投宿、精神錯亂の氣配ありて、家人も彼の挙動に不審を抱いて居たものとあると。

不老会の独立祭祝賀会

不老会々員は、聖國独立紀念祭を祝する爲め、本廿五日夜、十時、川北書記の後任として西野七子氏が採用され、去る廿二日より勤務。

日会書記後任確定 西野七子氏

川北書記の後任として西野七子氏が採用され、去る廿二日より勤務。

人事

▲安野毅氏、去る廿二日伯國に向
▲家坂喜氏、廿七日歸國の旨
▲植田龍夫氏、大阪中南米輸出組
▲中松吉氏、去る十七日東京海軍中

中松吉氏マニラにて歸國の旨

▲日伯經濟親善視察團の活動
十六日、日伯親善視察團の同團は、伯政府當局、實業界代表と懇談、伯國の山産資源開採、棉花栽培促進に關し、日本と提携するも、最重難事は船運問題の解決也と、日本側は商船改定問題は三運回の滞在では充分なる計議不能、棉花に關しては、本年より伯國から廿万表輸入する用意があると述べた。

マニラ 五月廿八日入港 六月二日出帆

新荷着

めいたい向、一箱二〇〇。重キ口四〇。生数、一箱六〇。一キ口三〇。總額、一キ口四〇。A印、一キ口一〇。B印、一キ口一〇。スアレス街一三〇。電話二一〇八六九 中川商店

尋人

神奈川縣入吉田善平(國元より) 秋田縣人 佐藤繁() 山形縣人 佐藤吉男() 右者至急當歸へ出頭相成度尚現住所に當り、方ハ當方へ御一報煩度。昭和十年五月 在マニラ 日本帝國領事館

日本食料品値下報告

醬油(樽) (龜田方印)	一五〇。	菜豆布	一キ口	三〇。
瓶の醬油	一本	縮緬(ヤ)	一キ口	三六。
福神漬大罐	一個	苧草海苔	一帖	六〇。
福神漬小罐	一個	鹽節	一キ口	八〇。
苟の子	一個	若布	一キ口	二二。
松茸	一個	干鰯	一枝	二二。
海苔佃煮	一個	干切大根	一袋	〇九。
經湯幸	一瓶	胡麻白黒	一キ口	二二。
生薑	一板	推背	一キ口	二〇。
うぶ子蒲燒	一個	ましりび	一キ口	六四。
日本茶	一個	刻昆布	一キ口	三〇。
梅干し	一キ口	特大ライオン海磨粉	一袋	二一。
昆布	一キ口	普大ライオン海磨粉	一袋	六。

兒童作品展覽會開催

持啓 各位益々御清祥之故奉賀候。陳者、去る廿五、六の両日、本會會館に於て附屬日本小学校を以ての日本及び各國民地邦人兒童作品展覽會を開催可致候間、向來御來會被下度此致御案内申上候。尚、前日の公開時間及び催し左記之通り。

廿五日午後三時より午後三時三十分(午後三時より左記講話及懇親會)
一 兒童作品を覽じて、在聖日本書院小學校長 前川留次郎
一 第二世教育に關する根本方針、在聖日本小学校校長 北川檢
教育關係者、有志及び父兄の懇親會。
廿六日午後九時より午後九時三十分
昭和十年五月二十二日 在聖日本人會 同胞各位

梶 獨 立 祭

YAMADA Y CIA.

IMPORTADORES

山 岡 商 店

MORENO

U.T. 47. CUYO

2037

4354. 4405

BUENOS

AIRES

梶 獨 立 祭



CAFE TOKIO

DE

Kaihara Senos

貝
原
兄
弟

東
京
珈
琲
店

FABRICA Y
ESCRITORIO

SUCURSAL "A"

HUMBERTO 1°

LAVALLE 1388

UT MAYO 6354

2013

UT 23 B.O. 2243

SUCURSAL "B"

Ble. MITRE 349

U.T. Avenida 0153

S. TSUJI

祝 祭
立 独

辻
商
店

BALCARCE 682
U.T. 33 Av. 5744

祝 立 祭
獨



船舶御用商

大阪商船
會社指定
三等乗船切符仲次所

森川塩澤商店

PASEO COLON 470
U.T. 33 AVENIDA 4171

大阪商船會社船客御送迎に就いては懇切迅速に
御便宜御取計ひ申すべく候間御遠慮なく右記へ御
用命被下度候。日本行き三等船客乗船切符仲
次人へ指定せしめ候に就いては乗船万端精々御便
宜御取計申上更間精々御利用相蒙度候。

KATSUDA Y Cia.

IMPORTADORES

勝田商店

MEXICO 1474

U.T. 38 MAYO 2313

祝 独 立 祭

CAFE
THE JAPAN

GENERAL HORNOS 16

U.T. 23-B.O.-4540

BUENOS AIRES

及川晋治

CAFE
JAPONES

~ DE ~

JUSTO FUJITA

CHIVILCOY F.C.O.

UT 483

チ
ヴィ
ル
コ
イ
市
カ
フ
エ
ハ
ポ
ネ
ス
藤
田
友
八

CAFE TOKIO

M. K. MIHURA Y Cia.

CASA MATRIZ MERCEDES F. C. O.

SUCURSAL JUNIN E. C. P.

本店メルセデス市
 支店フニン市
 金子良平
 三浦興吉

祝
 独立
 之
 祭

CAFE TOKIO

POSADAS "MISIONES"

山口喜代志
 全 範 一
 全 實 之 助
 全 六 郎

祝
 独立
 紀念
 祭

CAFE
JAPONES

~DE~

K. UCHINO

LAS HERAS 667, TUCUMAN

SUCURSAL: CAFE "NIPPON"

CALLE ALBERDI 49, SALTA

内
野
清

ツクマン市

視
独
立
茶

SADAO HATTORI
IMPORTADOR

ESPECIALIDAD EN ARTICULOS DE
CEPILLERIA

25 DE MAYO

1935

祝
独
立
祭

服
部
定
雄

市内 リニエール街 六四九
電話 四五(ワリ) 三二一八

LINIERS 649~B^SA^S~U.T.45LORIA3218

祝 独 立 祭

本間 鉄雄	藤田 正夫	古澤 直太	田川 清	原田 静雄	辛島 秀雄
栗谷 有富 谷 実雄 信	西澤 正平	吉川 六郎	村島 正	三島 定志	後藤 貞彦

在 亞 日 本 人 會 コリエンテス市 日 本 人 會 コルドバ市 日 本 人 會 日 本 小 学 校 ブルサゴ 日 本 語 小 学 校 ロサリオ市 日 本 語 小 学 校	在 農 業 研 究 会 在 亞 蔬 菜 園 藝 同 業 組 合 在 花 卉 園 藝 組 合 在 亞 日 本 人 染 木 物 洗 濯 同 業 組 合	在 亞 日 本 人 自 動 車 運 轉 手 協 会 日 本 庭 球 俱 樂 部 日 本 野 球 團 朝 日 野 球 團 日 東 少 年 野 球 團 ミシオネス 北 進 會 在 ロサリオ 球 陽 俱 樂 部 日 本 婦 人 海 外 協 会 亞 國 支 部 友 の 會 南 部 メンドサ 日 本 人 青 年 会 ロサリオ市 日 之 出 野 球 團
--	--	---

視 獨 立 祭

横 尾 一	古 城 繁 雄	藤 井 精 四 郎	竹 谷 啓 二	品 田 重 忠	廣 瀨 寛 治
中 川 清 藏	大 島 俊 一	脇 水 鉄 弥	出 口 貞 三 郎	高 橋 常 作	渡 辺 安 治

TINTORERIA "SATUMA"

(CASA MATRIZ)

DE M. T. TURU & H^{no}

CALLAO 1325

U.T. 41 PLAZA 2097

* * * * *

TINTORERIA

"EL MACON"

(SUCURSAL)

SANTA FE 2758

U.T. 41. PLAZA 3934

水 水

流 流

庄 武

吉 一

祝 独 立 祭

田 中 乙 吉	兒 玉 貞 次	門 田 雄 吉	秋 葉 新 一	大 西 佐 一 郎	久 慈 忠
志 真 義 忠	石 井 兼 利	楯 岡 實	田 中 德 長	竹 原 太 郎	松 田 五 郎

RESTAURANT
JAPONES

- D E -
Luis S. Yamaguishi

CALLE RIVADAVIA 484

U.T. 6526

CORDEBA F.C.C.A.

JAPAN BAR

CAFE Y BILLARES

J. B. ALBERDI 90

SALTA. F.C.C.A.A.

比
嘉
民
和

ジ
ヤ
パ
ン
バ
ー
サ
ル
タ
市

祝 独 立 祭

TINTORERIA TOKYO

MERCEDES U.T. 277 F.C.O.

浅井政七
 東市
 染物店
 ノルセーデス市

CAFE TOKIO

PERGAMINO FCCA.

佐藤和右門
 服部嘉市
 遊佐壽
 ペルガミーノ市

TINTORERIA JAPONESA

PERGAMINO F.C.C.A.

新垣南道
 ペルガミーノ市

上原惇
 山内景盛
 チビルコイ市

TALLER GRAFICO NIPPON

SANTIAGO DEL ESTERO 975

U.T. 23-B. Orden- 7864

内藤洋服店
 市内カビルド街一七七八
 電話五二(ベルグラ)〇九三三

北川 稔
 西文活版印刷
 便箋封筒名刺

ニッポン堂
 印刷所

寫眞師 佐藤貞則
 市内サルタ街一五八
 電話三七(リハグピア)五七〇四

CASA
JAPONESA
 BAZAR Y ARTE
 DE FUSHIMI HNOS
 Av. COLON 46 U.T. 4787
 CORDOBA F.C.C.A.

伏見 秀次
 八郎
 義雄

J Yamada
 MASAJISTA
 Concordia 4778
 U.T. 50 DEVOTO 1226

山田忠重

日本の膏藥あり
 肩のこりふとト特效

日本式おんま、鍼灸治療

山本實雄

日本齒科醫學士

Humberto I^o 1959. dt. A
 U.T. 23 - 0542

祭 立



祝 独

TINTORERIA
BELGRANO

DE DOY HNOS
 RIVADAVIA 11336
 U.T. 64 LINIERS 619

土井兄弟

TINTORERIA
 "SAGA"
 MEXICO 1424, U.T. 38, 1259

MEXICO 1424, U.T. 38, 1259

北島覺逸

一九三五年
 五月廿五日

RESTAURANT
JAPONES

DORREGO 1633
U.T. 54 1002

伊勢田孫四郎

RESTAURANT
"PAGODA"

Av. R SAENZ PEÑA 614
U.T. 33 (Av.) 3738

中華樓餐室

東京齒科醫學士

国分鉄藏

市内ピエドラス街六九二
第四階デパルタメントN
電話三三(アベニダ)一三四〇

祭立猫殺

TINTORERIA TOKIO

~DE~

IWAO Y HIRATA

MENDOZA 2450, U.T. 73-4309

平岩
田尾
綱朝
吉平

TINTORERIA
"JAPONES"

DE

JULIO M. MIYATA

PAMPA 2420 U.T. 73, 3560

宮田政市

一九三五年
五月廿五日

親
樹
立
茶

上
桶
俊
一

野
村
栄
次
郎

上
田
平
作

川
北
平
太
郎

大
畑
勇

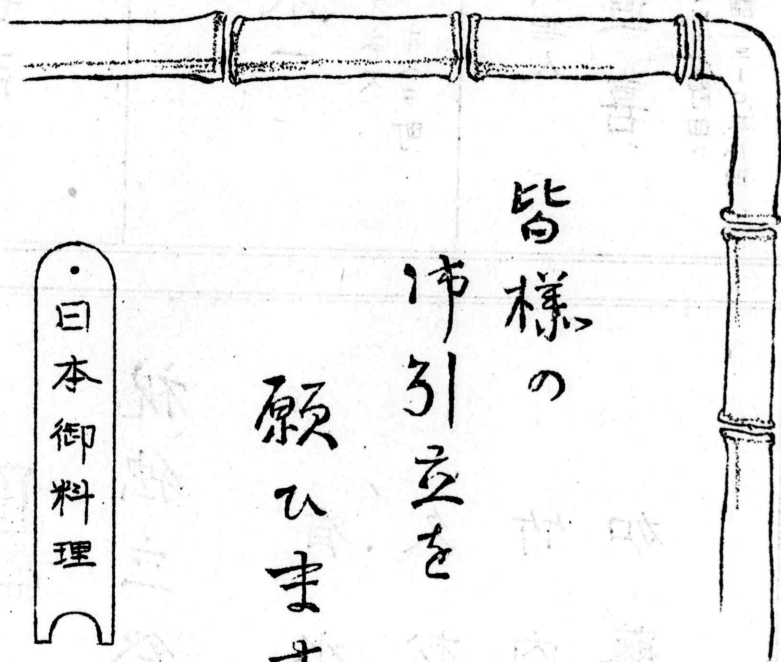
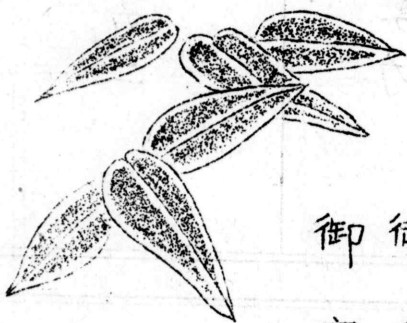
山
本
栄
治

梶
山
島
圖

福
田
金
次
郎

仲
新
次
郎

善
野
貞
雄



皆
様
の

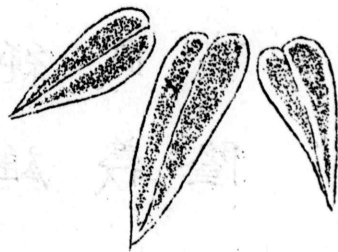
御
引
立
を

願
ひ
ま
す

・日本御料理

御
會
席
御
定
食
千
鳥

市
内
バ
ル
カ
ル
七
街
一
四
七
一
電
話
三
三
（
ア
メ
ニ
タ
）
四
八
八
七



祝 独 立 祭

<p>仲間平助</p>	<p>山口吉三郎</p>	<p>助産婦 羽生糸</p> <p><small>市内×××街ニ〇田ニ マールタラント第八号 電話四七(今)三三三八八</small></p>	<p>有水藤太郎 全藤雄</p>
<p>中川書店代理人 藏田直喜</p> <p><small>ルスリヤ街四〇 電話三三〇三八四</small></p>	<p>比嘉榮一</p> <p><small>ミシオネス オベラ町</small></p>	<p>新里孝助 新里善吉</p>	<p>佐伯亥丸二</p>

<p>加藤吉隆 竹内武義 久松純雄 有水武二</p>	<p>祝 独 立 祭</p>	<p>CAFE Y CERVECERIA LA SATUMASM Gra. Hornos 54. U.T. 23-0526</p>	
--	----------------	--	---

親 獨 立 祭

<p>TINTORERIA "GRAN SUD" BRASIL 973 吉田仁吉 U.T. 23(B.O) 3235</p>	<p>CAFE "FUJI" -DE- KUBODERA Y Cia. 小波津正秀 久保寺薰平 TUCUMAN 1301-9 U.T. 38-5865</p>
<p>TINTORERIA LOS JAPONESES Av. PELLEGRINI 1022 照屋賢正 ROSA RIO F.C.C.A. U.T. 25679</p>	<p>TINTORERIA "SAKIMA" 崎間麗徳 GAONA 1850 U.T. 59 PATERNAL 1876</p>
<p>CAFE SOL NACIENTES SAN LUIS 1128 ROSARIO 牧岡末松 全秀喜 松本辰平</p>	<p>TINTORERIA NUEVA TOKYO 深田八重郎 AYACUCHO 437 U.T. 47-CUYO-7226</p>

GRAN TINTORERIA
BOTAFOGO
 DE K. FUNAY

府
 内
 喜
 平

CASA MATRIZ
 E. RICS 215. B. AIRES
 U. T. 38 MAYO 7740

SUCURSAL
 SARMIENTO 1900
 U. T. 47-CUYO-0984

TINTORERIA "EUMI"
 (SUCURSAL)
 E. RICS 557
 U. T. 38-0488

1810 · 25 DE MAYO · 1935

SIERRA DE CORDOBA

**HOTEL
 PLAZA**
 DE JUAN KAWABATA

QUINTA
 JAPONESA

UNQUILLO
 F. C. C. C.

御
 下
 宿

末

廣

館

尾崎幸千代
 市内パトリシオス街一九
 電話(三三)ブエノルデン 五七三三

**CAFE
 TOKIO**

DE Z. NAKAMA
 DOLORES, F. C. S.

ドローレス市
 カフェ「東京」
 中間善右エ門

TOYO-KEN

25 DE MAYO 356
U.T. 31-0739

東洋軒の料理部

相変らず御引立

黒川廣

純日本料理
折詰弁当
向書配送致します



TINTORERIA
EL TOKIO

上
禰
甚
太
郎

INDEPENDENCIA 5693
U.T. 45, LORIA 1365

1810 25 DE MAYO 1935

BAR y RESTAURANT
ASTURIAS
Y
BUENOS AIRES

CORTON Y GOMEZ HNOS.

25 de MAYO 299
esq SARMIENTO
U.T. 33 (Avenida) 3414.1698

BUENOS AIRES

NUEVA NIPPÓN

GRAN TINTORERIA
- DE -
S. Tokashiki

渡嘉敷直昌
染色店
又エバニツボ

MONTES DE OCA 257 - U.T. 23 - 1480

松
田
清
市

CHACABUCO 770
U.T. 33 (Av.) 0243



だ
る
亭

GRAN TALLER

66 EL ASAHI 99



CASA MATRIZ CHARCAS 1873

U.T. 44 JUNCAL 4366

SUCURSAL B° MITRE 2511

U.T. 47 CUYO 7159

RIVADAVIA 5202

60 CABALLITO 4738

BUENOS AIRES

SUCURSAL COSTITUCION 148

U.T. 78 SAN FERNANDO 46

SAN FERNANDO F.C.C.A.

全全全全全 宮園
博三久友徳 新
義郎二二二 之助

RADIO SUPERTONE

HAMPTON, WATSON & CIA
IMPORTADOR DE

RADIOTELEFONIA

Bs. AIRES

日本入代理販賣人 秋葉

ツクマン街八八二
U.T. 三五二一八九八

▲電話にて御申込次第実物
持参早速御伺い致します
▲ラヂオ修繕にも應ず

十二ヶ月々賦販賣

ラヂオ「スペルトーネ」

祝 亞 國 獨 立 祭

ALMACEN NISHISAKA 99

西坂貫太商店

市内アウストリア街一〇一
電話(三) バラッカス 二九一五

祝 独 立 祭

BAR "BIARRITZ"

竹
内
重
吉

CORDOBA esq. E. RIOS

ROSARIO F.C.C.A.

CAFE "EL KIOTO"

DE YOSHIDA Hnos.

25 DE MAYO 222

U.T. 33 Av. 7180

全 吉
一 田
月 茂

京
都

カ
7
エ
1

祝
独
立
祭

BUENOS AIRES

CAFE "SATUMA"

DE KUROKAWA H^{nos}

CASA PRINCIPAL

RECONQUISTA 424, U.T. 31. 2896

SUCURSAL

Av. L.N. ALEM 316-22 U.T. 31. 1571

黒川
義禎
盛助

1810 25 DE MAYO 1935

EL NORTE

LAVADO Y PLANCHADO

谷橋

本本

拓良

肅吉

PARAGUAY 1328 U.T. 44. 5064

TINTORERIA LA HIGIENICA

DE MONDE H^{nos}

本出

MAIPU 小嘉 U.T. 31
860 市郎 Retiro 0344

石川 仲兼 山内 比嘉 津全 比嘉 德次 石川 久前 下和 彦郎 二
コリエンテス市

TINTORERIA

YOKI

~ DE ~

Y. OKAWA

ARENALES 2301

U.T. 44 JUNCAL 4675

BUENOS AIRES

Café JAPONES

DE NIIZAWA
CHACABUCO F.C.P.

新澤満徳

チヤカフコ市
カフエ「ハポネス」



祝
亞
國
獨
立
祭

Café
TOKIO

DE
HIRAI HINOS
SANTA FE, F.C.C.A.

平井兄弟

サンタフェ市
カフエ「東京」
(創立一九一四年)
本店サンマルチン街三三三番地
第一支店リパブリーナ街三〇〇番地
第二支店サンマルチン街二四四番地

TINTORERIA
JAPON

DE ARAGAKI HINOS
E. RIOS 1075, ROSARIO

新垣喜盛
兄弟

ロサリオ市
「ハボン」染物店

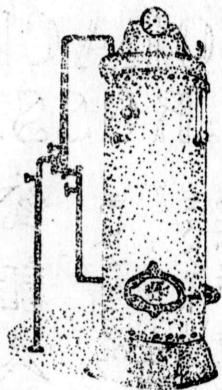
RESTAURANT
JAPONES
DE G. UEMA

上
間
源
昌

RIVADAVIA 2421 SANTA FE F.C.C.A.

CALDERA LOOKOUT
De Construcción Vertical
y Horizontal

ALFA-LAVAL S.A.



その他あらゆる英に於て
理想的であります
市内有数のデントレリアマ
使用せられ多大の好評を
受けています

最小限度の労費

時間の節約

服地の損傷皆無

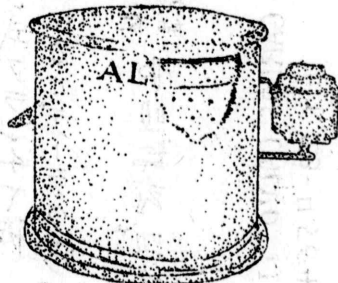
デントレリア経営の日本人
諸君に御薦めいたします

洗濯器を

アルファ印

世界に名声を博する

CENTRIFUGA ALFA
Accionada por Motor
Eléctrico



B. AIRES

CHACABUCO 599, U.T. 37 Riv. 4300, 4302

親 猶 立 祭

<p>日本菓子製造販賣</p> <p>松福堂 菓子店</p> <p>店主 松尾好一</p> <p>市内サンホセ街一五九一</p>	<p>日本座敷 建築 文化住宅</p> <p>大工並指物師</p> <p>山本玄</p> <p>市内ヘネラル ウルキヤ街一九七九 電話六一(三)ラリス 二五〇七</p>	
<p>味噌醬油 製菓造販賣</p> <p>下門正一</p> <p>ドレゴ街一六五五 電話五田(タルウイシ) 四二一三</p>	<p>MEDICINAL NEWS SUIPACHA 28</p> <p>花柳病 婦人病 肺結核 新療法</p> <p>診察(午前九時十二時 時回)午後三時九時</p>	
<p>INSTITUTO MEDICO BROWN</p> <p>生殖器病 婦人病 其他 診察料ニペソ</p> <p>ALMIRANTE BROWN 1039 U.T. 21-2554</p>	<p>DR. JULIO LITZKY</p> <p>ALSINA 2474 U.T. 47 5329</p> <p>内科 専門 第三療養所 醫師</p> <p>診察時間 午後五時一八時</p>	
<p>ホフマン式フランキヤ機 並にカルデーラの修繕</p> <p>ホフマン会社 指定機械師 トロヒウガ CARLOS CALVO 1159 U.T. 23-4564</p>	<p>RODOLFO V. PONS ALSINA 631 U.T. 33-1880</p> <p>確實迅速廉價 税関手續人</p> <p>ロドルフォポンス</p>	<p>HORACIO E. ROSSI</p> <p>公証人</p> <p>市役所アゴナル ノルテハニ五 エスクリトリオ八号 電話三五〇九〇五</p>

祭立獨親

<p>かまぼこの御注文は 村武蒲鮮店へ 市内ハネマルビルキヤ街一九七九 電話六(コラレス)三五〇七</p>	<p>豆腐、こんどやく 製造販賣 松堂秀正 市内カリスルキヤ街二八四 電話三一四〇一</p>	<p>DR E. BULJEVICH BDO. de IRIGROYEN 1404 U.T. 23- B.0-0279 齒科医療 診察時間 午前九時より 午後八時まで</p>
<p>DOCTORA C.M. ONESTO RIVADAVIA 2052 U.T. 47-0365 齒科諸病 新療法 無痛 抜歯入歯</p>	<p>LUIS GORI HNOS LIMA 1029 U.T. 23-2897 帽子木型 製造工場 新流行の帽子木型諸種 價格低廉!</p>	<p>TALLER MECANICO A. MENDEZ CALLE VERA 737 U.T. 54-Darwin-1108 カルボンナフタスロ 瓦斯機関乾燥機 其他 洗濯機械の 修繕に應じます</p>
<p>JUGUETERIA TORRO CORRIENTES 635 REY DE LOS JUGUETES 在庫品豊富 價格低廉 ト一回玩具店 U.T. 31 RETIRO 3754</p>	<p>SASTRERIA TORRO SARMIENTO 654 品質本位 ト一回高等洋服店 仕立入念 U.T. 35 LIBERTAD 1392</p>	<p>CLINICA MEDICA CANGALLO CANGALLO 1542 最新式独て療法 花柳病、消化器、呼吸器 神経系統、婦人病其他 日本人方には初診無料</p>

ALMACEN
NAKAGAWA

SUAREZ 1300 U.T. 21.0369

日本食料品
罐詰類直輸入
アルマセン
中川長作商店

TINTORERIA
SUGAWARA

BERNARDO IRIGOYEN 266
U.T. 33 MAYO 0430

菅原長吉

祭立襦袢

CRAN BAR
COLON
- DE -
MANOLO GOMEZ

LEANDRO N. ALEM 622 . U.T. 31 RETIRO 1828

視 獨 立 祭

土 西 井 野 増 七 吉 子	服 久 部 保 豊 田 三 富 郎 次	武 田 祭	山 本 常 助	菟 池 卯 三 郎
--------------------------	---------------------------------	-------------	------------------	-----------------------

小 那 霸 全 吉 ラ ッ ラ タ 市	<p>TINTORERIA JAPONESA "LA SATUMA" DE TARIMIDZU</p> <p>RIVADAVIA 有 UT.MAYO 1461-1463 水 38-7921 武 二</p>	<p>産 姿 高 見 沢 ま き</p> <p>HUMBERTO 1º 1663 U.T.23-7284</p>
--	--	--

 <p>RIVADAVIA II50 U.T. 22-7589 AVELLANEDA</p>	<p>陶 磁 器 加 工 場</p> <p>山 元 兄 弟</p>	<p>視 獨 立 祭</p>
---	---	----------------------------

1810 25 DE MAYO 1935

片山誠意	稻富忠	星吉平	加藤正夫	野間口有親	大森貞夫
郡十太郎	岡部壯一	名城嗣好	中里蒲全	倉知乙三郎	佐藤久雄
小園重正	坂本新吾	高見澤佐介	本多兄弟	羽生兄弟	太田千代繁 小林義彦

賀集明興園

本園 市内カビルド街ニセ番

電話(七三)パンパ一五七四

賀集九平

生育部 エスゴバル F.C.C.A

賀集万吉

賀集團藝研究所

エスゴバル F.C.C.A

賀集九平

祝 独 立 祭

H. KATO

Unica Fábrica Japonesa de Seda
y Gran Instalación de Tintorería



HERRERA 2097, UT 21, 1641
BUENOS AIRES

CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
CONCESION 718



社報時丁焚爾亞
人同

亞爾然丁時報
UPNIAITA 981
U.T. 23 B. Orden 7051
發行人 水野 勉